データ管理

画像を使いこなす

画像を表示する ……… 280
静止画を編集する ……… 282

動画／ｉモーションを使いこなす

動画／ｉモーションを再生する ……… 284
動画／ｉモーションを編集する ……… 288
ｉモーションをmicroSDカードに移動する … コンテンツ移行対応 289

マチキャラを使いこなす

マチキャラを表示する ……… 290

キャラ電を使いこなす

キャラ電を表示する ……… 290

メロディを使いこなす

メロディを再生する ……… 291

microSDカードを使いこなす

microSDカードについて ……… 292
FOMA端末とmicroSDカードの間でデータをやりとりする ……… 295
microSDカードのデータを表示する ……… 297
FOMA端末のデータを一括してバックアップする ……… 298
microSDカードを管理する ……… 299
パソコンからFOMA端末のmicroSDカードのデータを操作する ……… USBモード設定 300

各種データを管理する

フォルダやアルバムを利用する ……… 300
データの詳細情報を表示／変更する ……… 詳細情報参照／変更 302
データを削除する ……… 304
データを並べ替える ……… ソート 304
FOMA端末の保存容量を確認する ……… メモリ確認 304
最大保存件数や保存領域を超えたとき ……… 305

赤外線通信／iC通信を使いこなす

赤外線通信／iC通信を利用する ……… 305
赤外線通信／iC通信を使ってデータを送信する ……… 赤外線送信／iC送信 306
赤外線通信／iC通信を使ってデータを受信する ……… 赤外線受信／iC受信 307
赤外線リモコン機能を利用する ……… 308
データ送受信時の動作を設定する ……… データ送受信設定 309

PDFデータを表示する

PDFデータを表示する ……… マイドキュメント 309

Word、Excel、PowerPointのファイルを表示する

Word、Excel、PowerPointのファイルを表示する ……… その他 311

ワンセグの録画データを表示する

録画したビデオや静止画を見る ……… 312

画像を表示する

- 静止画（JPEGまたはGIF形式の画像）やアニメーション（GIFアニメーション、Flash画像）、パラパラマンガを表示できます。ただし、横縦（縦横）のサイズが480×960より大きいGIF形式の画像やGIFアニメーション、1944×2592より大きいJPEG形式の画像は表示できません。
- ダイレクトタッチでも操作できます。→P36

1 MENU［データBOX］1

- フォルダの内容は次のとおりです。

カメラ：カメラで撮影した画像、動画／ｉモーションやPDFデータから切り出した画像

ｉモード：サイトやホームページ、メール、ｉアプリから取得した画像、ミュージックプレーヤーで保存した画像

デコメピクチャ：お買い上げ時に登録されている画像、サイトやホームページ、メール、ｉアプリから取得した画像、バーコードリーダーで読み取った画像

デコメ絵文字：お買い上げ時に登録されている画像、サイトなどから取得したデコメ®絵文字

- デコメ®絵文字の規格（画像サイズが20×20、ファイルサイズが90Kバイト以内、メール添付やFOMA端末外への出力可、JPEGまたはGIF形式）に該当する画像を取得すると、このフォルダに保存されます。規格に該当しない画像は保存できません。

アイテム：お買い上げ時に登録されているフレーム画像、サイトからダウンロードしたフレームやスタンプ用の画像

プリインストール：お買い上げ時に登録されている画像

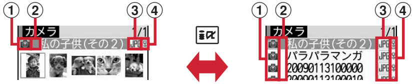
データ交換：バーコードリーダーで読み取った画像、microSDカードや外部機器から取り込んだ画像、赤外線通信／iC通信で取得した画像

マイアルバム：他のフォルダから移動した画像

- アルバムを追加すると表示されます。→P300
- シークレット属性を設定した場合はと表示されます。

ｉモードで探す：ｉモードサイトから画像を探す→P165

2 フォルダを選択



サムネイル表示　　リスト表示

① **取得元**

: プリインストール

: ｉモード、フルブラウザ、メール、ｉアプリ

📷: カメラ　: フレーム、スタンプ　: データ交換

: ｉモードサイトから画像を探す→P165

② **画像の種類**

表示なし：静止画　: パラパラマンガ

: GIFアニメーション、Flash画像　: 位置情報付きの画像

③ **ファイル形式**

表示なし：パラパラマンガ　JPG: JPEG形式の画像

GIF: GIF形式の画像、GIFアニメーション　: SWF（Flash画像）

※ FOMA カードのセキュリティ機能により使用不可の場合は、マークの右下にが表示されます。

④ **ファイル制限**

／: ファイル制限あり／なし

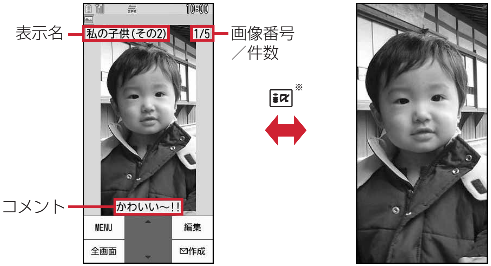
- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置の画像の表示名、ディスプレイ下部に画像サイズとファイルサイズが表示されます。また、サムネイル表示できない場合は次のように表示されます。

: プレビュー画像なし

: FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

microSDカードの一覧に切り替える：

3 **画像を選択**



全画面表示

※ 全画面表示のときは[m]、[📷]、[CLR]、[✉]のいずれかを押しても、元の表示に戻ります。

- [◇]を押すと、前後の画像に切り替わります。
- アニメーションやパラパラマンガの再生中は、[●]で一時停止／再生、[m][7]で先頭から再生できます（全画面表示中を除く）。また、パラパラマンガの停止中や停止した後の再生中に[📷]を押すとスロー再生ができます。

メールに添付する：画像にカーソル▶[✉]

ファイル添付時の動作→P130「ファイルを添付する」操作1

- ファイルサイズが90Kバイト以内の場合は、本文内への貼り付け確認画面が表示されます。

画像に付いている位置情報を利用する：画像にカーソル▶[m][3][3]（microSDカードの画像一覧では[m][2][3]）

以降の操作→P267「■位置情報利用メニュー」

画像に位置情報を付ける：画像にカーソル▶[m][3][4]（microSDカードの画像一覧では[m][2][4]）▶位置情報を付加▶位置情報を付けるJPEG形式の画像を選択▶[📷]▶「はい」

位置情報の付加→P267「■位置情報貼り付け／付加／送信メニュー」

画像に付いている位置情報を削除する：画像にカーソル▶[m][3][5]（microSDカードの画像一覧では[m][2][5]）▶位置情報を削除する画像を選択▶[📷]▶「はい」

✔お知らせ

- 表示領域より大きな静止画は表示領域に合わせて表示されます。
- 横縦（縦横）のサイズが240×432以下の画像は2倍に拡大して表示されます。拡大すると表示領域を超える場合は表示領域に合わせて表示します。[◎]を押すと等倍表示になります。2倍表示に戻すときは[◎]を押します。
- 画面サイズより大きなJPEG形式の画像は、画像一覧でカーソルを合わせて[m][0]を押すか、画像表示画面で[●]を押すと、拡大縮小などが可能な拡大表示を利用できます。拡大表示中は、[✥]でスクロール、[m]／[📷]で20%ずつ縮小／拡大、[✂]でガイド表示領域の表示／非表示の切り替え、[●]で等倍表示ができます。等倍表示から拡大表示に戻すには[m]を押します。
- 電話帳お預かりサービスを利用して画像を保存できます。→P118

◆ 画像の動作条件を設定する

1 **[m]［データBOX］[1]▶[m][6]▶各項目を設定▶[📷]**

一覧の画像表示：画像一覧でサムネイル表示にするかを設定します。

タイトル表示／番号表示／コメント表示：画像表示画面で表示名／画像番号と件数／コメントを表示するかを設定します。

小さい画像の拡大：画像の縦横比を保持したまま表示領域いっぱいに拡大表示するかを設定します。

大きい画像の縮小：画像の縦横比を保持したまま表示領域に合わせて縮小表示するかを設定します。

効果音再生：画像に設定されている効果音を再生するかを設定します（スライドショーを除く）。

全画面時の自動スクロール：全画面表示で静止画が画面サイズより大きい場合、自動的にスクロールするかを設定します。

- スクロール中は[●]で一時停止／再生、[✂]でスクロールバーの表示／非表示の切り替えができます。

スライドショーの切替え速度：画像の切り替え速度を設定します。

スライドショーのランダム表示：表示順をランダムにするかを設定します。

スライドショー効果：表示するときの効果を設定します。

◆ スライドショーを表示する

フォルダ内の画像を順番に全画面で表示します。

1 **[m]［データBOX］[1]▶フォルダにカーソル▶[m][7]**

- すべての画像の表示が終わるか、[CLR]、[m]、[iα]、[📷]、[✉]のいずれかを押すとフォルダ一覧に戻ります。

◆ 画像を待受画面や電話帳などに設定する

〈例〉待受画面に設定する

1 MENU［データBOX］1 ▶フォルダを選択▶画像にカーソル▶MENU 2

2 1 ▶「はい」

- 画面サイズより小さく、拡大表示可能な画像の場合は「はい（等倍表示）」または「はい（拡大表示）」を選択します。
- ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面解除の確認画面が表示されます。

電話帳に登録する： 2 または 3

電話帳登録→P74

- 更新登録するときは、登録する電話帳を選択します。

電話発着信画像に設定する： 4 ▶ 1 または 2

テレビ電話画像に設定する： 5 ▶ 1 ～ 7

- アニメーション、画像サイズが176×144より大きい静止画、FOMA端末外に出力不可の画像は、発信画像と着信画像のみ設定できます。

メール送受信画像に設定する： 6 ▶ 1 ～ 4

- メール送受信画像に設定した画像は、メッセージR/F、SMSを送受信したときにも表示されます。

ベーシックメニューのアイコンに設定する： 7 ▶機能または「背景」を選択

- Flash画像や「アイテム」フォルダの画像、パラパラマンガは設定できません。
- 表示メニュー設定がベーシックメニュー以外の場合は、ベーシックメニューに変更する旨の確認画面が表示されます。

◆ パラパラマンガを作成する

同じフォルダ内の480×960以下の静止画を9枚まで選択して、パラパラマンガを作成できます。

- 登録した静止画は個別に表示したり編集したりできなくなります。また、解除するまでmicroSDカードや外部機器に保存したり、ｉモードメールに添付して送信したりできません。

1 MENU［データBOX］1 ▶フォルダを選択

2 MENU 4 1

解除する： パラパラマンガにカーソル▶MENU 4 2

3 パラパラマンガに登録する画像を選択

選択順に画像に❶～❾の番号が表示されます。

● ：選択を解除　MENU ：すべての選択を解除

4 📷 ▶表示名を入力（36文字以内）▶ 📷

静止画を編集する

1 MENU［データBOX］1 ▶フォルダを選択▶静止画にカーソル▶ 📷

2 目的の操作を行う

サイズを指定して表示サイズを変更する： MENU 1 ▶ 1 ～ 8

- 元の画像と縦横比が異なる場合は青色の枠が表示されます。MENU を押すと縦横比を保持せず指定サイズに変更され、📷 を押すと縦横比を保持して指定サイズ内に収めます。✥ で枠を移動して ● を押すと、指定したサイズに切り出せます。

拡大／縮小して表示サイズを変更する： MENU 1 9 ▶ ↔ で縮小または拡大▶ ●

- MENU／📷 を押すと、20%ずつ縮小／拡大できます。画面右上の表示で、変更後のサイズと縮小／拡大率が確認できます。
- 拡大は960×960、縮小は8×8までできます。

サイズを指定して切り出す： MENU 2 ▶ 1 ～ 8 ▶ ✥ で枠を移動▶ ●

- iα を押すと枠のサイズ変更が、📷 を押すと枠の縦横の切り替えができます。画面右上の表示で、切り出し後の表示サイズが確認できます。
- MENU を押すと、範囲を指定して切り出す画面に変更できます。

範囲を指定して切り出す：m2 9▶✥で左上を指定して●▶✥で右下を指定して📷▶●

明るさを調整する：m3 1▶↔で明るさを調整▶●

- m／📷を押すと、最小／最大に明るさを調整できます。

モノトーン／セピアにする：m3▶2または3

効果をかける：m4▶1～6

スケッチの効果をかける：m4▶7または8▶●

- ↔で一段階ずつ、iα／✉で最小／最大に効果を調整できます。また、📷を押すと線の太さを切り替えられます。

反転する：m5▶✥で反転▶●

回転する：m5▶mまたは📷▶●

フレームを重ねる：m6▶フレームを選択▶●

- フレームを重ねた状態でmを押すとフレームの180度回転が、↕を押すとフレームの変更ができます。

スタンプを貼り付ける：

① m7▶スタンプを選択▶✥で位置を指定して●
  - 貼り付け時に効果音が鳴ります。
  - 同じスタンプを複数の箇所に貼り付けられます。
  - mを押すと、すべてのスタンプを消去できます。

② 📷

テキストを貼り付ける：

① m8▶テキストを全角20（半角40）文字以内で入力▶各項目を設定▶📷
  - 貼り方を「一字ごと」にすると、●を押すたびに1文字ずつ貼り付けられます。

② ✥で位置を指定して●
  - 貼り付け時に効果音が鳴ります。
  - 同じテキストを複数の箇所に貼り付けられます。
  - mを押すと、すべてのテキストを消去できます。

③ 📷

隣接した近似色を切り抜く：m9▶✥で切り抜く色に⊹を合わせて●▶📷

ファイルサイズを制限する：m0▶1または2

- 「メール添付用（小）」は90Kバイト以内、「メール添付用（大）」は2Mバイト以内にファイルサイズが変更され、元の静止画と同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。操作3は不要です。

補正する：

① 📷

② m▶1～7
  - 画面右上の表示で、選択中の補正の種類が確認できます。
  - ↕を押しても補正の種類を変更できます。
  - ↔で一段階ずつ、iα／✉で最小／最大に効果を調整できます。

③ ●

3 ●▶「保存」

元の静止画と同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。

- 編集後の画像サイズが20×20でファイルサイズが90Kバイト以内の場合は、「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。
- フレームまたはスタンプ用の画像として保存するときは、「フレーム・スタンプ用」を選択します。

✔お知らせ

- 編集可能な画像サイズは次のとおりです。
  サイズ変更のサイズ指定、サイズ制限保存のメール添付用（大）：8×8～1944×2592
  切出しのサイズ指定：16×16～1944×2592
  切出しの範囲指定：16×16～1224×1632
  上記以外の項目：8×8～480×960
- microSDカードに保存されている静止画、「アイテム」「プリインストール」フォルダ内の静止画、メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている静止画（自端末でファイル制限を「あり」に設定した静止画を除く）は編集できません。
- 画像サイズが編集時の表示領域より大きい場合は縮小表示されます。ただし、サイズ変更の拡大／縮小やスタンプ貼付、テキスト貼付の場合は等倍で表示されます。
- 編集後、ファイルサイズが大きくなったり、画質が劣化したりする場合があります。また、パソコンなどで表示すると透過表示されていた部分は白く表示されます。
- フレームやスタンプの選択時、編集する画像のサイズによっては表示されないフレームやスタンプがあります。
- 最大保存件数／領域を超えたとき→P305

動画／ｉモーションを再生する

- 次の形式で、画像サイズが48×48～640×480の動画／ｉモーションを再生できます。

ファイル形式（拡張子）	符号化形式	
MP4（MP4、3GP）	映像	MPEG4、H.263※1、H.264
	音声	AMR、AAC、HE-AAC、Enhanced aacPlus
ASF（ASF）	映像	MPEG4※2
	音声	G.726

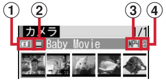
※1 画像サイズが128×96、176×144のみ対応しています。
※2 画像サイズが176×144、320×240、640×480のみ対応しています。

- ダイレクトタッチでも操作できます。→P36

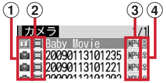
1 MENU［データBOX］4

- フォルダの内容は次のとおりです。
  プレイリスト：プレイリスト→P286
  カメラ：カメラで撮影した動画、サウンドレコーダーで録音した音声、動画メモ
  ｉモード：サイトやメールから取得したｉモーション、ｉモーションや音楽データから切り出したｉモーション、microSDカードから移動したコンテンツ移行対応のｉモーション
  プリインストール：お買い上げ時に登録されている動画
  データ交換：microSDカードや外部機器から取り込んだ動画／ｉモーション（コンテンツ移行対応のｉモーションを除く）
  マイアルバム：他のフォルダから移動した動画／ｉモーション
  - アルバムを追加すると表示されます。→P300
  - シークレット属性を設定した場合はと表示されます。
  ｉモードで探す：ｉモードサイトからｉモーションを探す→P174

2 フォルダを選択



サムネイル表示



リスト表示

① **取得元**
: プリインストール　: ｉモード、メール、ｉアプリ
: カメラ　: データ交換　: テレビ電話
: ｉモードサイトからｉモーションを探す→P174

② **再生制限**
: 再生制限なし　／／: 回数／期限／期間制限あり

③ **ファイルの種類**
MP4（白）／MP4（黄）：MP4／しおり付きMP4
MP4※：再生制限により再生不可
MP4: 部分的に保存したMP4
MP4: FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可
ASF（白）／ASF（黄）：ASF／しおり付きASF

④ **ファイル制限**
／: ファイル制限あり／なし

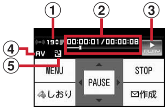
- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置の動画の表示名、ディスプレイ下部に画像サイズとファイルサイズが表示されます。また、サムネイル表示できない場合は次のように表示されます。
  : 音声のみの動画／ｉモーション、録音した音声
  : サムネイル画像を取得できない動画／ｉモーション
  ※：再生制限により再生不可
  ※：管理用データの異常により再生不可
  : FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

※ microSDカードのコンテンツ移行対応のｉモーションの場合のみ表示されます。

microSDカードの一覧に切り替える：ｉα

3 動画／ｉモーションを選択

- 初めて動画／ｉモーションを再生するときは、全画面で再生するかの確認画面が表示されます。「はい」を選択して●を押すと横画面（全画面）で、「いいえ」を選択すると縦画面で再生されます。設定は動作設定の起動時再生画面設定に保存されます。
- 縦画面では再生状態などが確認できます。画面の見かたは次のとおりです。



① **再生音量**
  - 動作設定のサラウンドが「ON」のときは、((•))がオレンジで表示されます。

② **再生時間／トータル時間と再生位置インジケータ**

③ **再生状態**
  PLAY：再生中　STOP：停止中　PAUSE：一時停止中

④ **ファイルの種類**
  A：音声　V：映像

⑤ **拡大／縮小表示**
  ⤢：拡大表示中　⤡：縮小表示中

- しおりを設定した動画／ｉモーションの場合は、しおりからの再生確認画面が表示されます。「いいえ」を選択すると、先頭または再生停止位置から再生されます。
- 再生中は次の操作ができます。
  ⇕：音量調整
  ⇔：巻き戻し／早送り再生
  ●：一時停止／再生／先頭から再生（停止中）
  iα▶「はい」：しおりを設定
  - 停止中にiαを押すと解除できます。
  - 再生制限が設定されているｉモーションには設定できません。

  📷：停止
  CLR：一覧画面に戻る
  1：10秒巻き戻し（再生開始から10秒未満の場合は先頭から再生）
  3：30秒早送り（再生終了まで30秒未満の場合は再生終了の約1秒前から再生）
  4※／6※：前のチャプター／次のチャプターの先頭から再生
  ✂：横画面と縦画面の切り替え（画像サイズが320×240または640×480のときは横画面（全画面）→横画面（ワイド）→縦画面の順に切り替え）
  MENU 3※：チャプター選択による再生
  ※ チャプター情報を持つ動画／ｉモーションのみ有効です。
- 一時停止中に⇔を押すと、再生位置インジケータ上に位置指定つまみが表示されます。⇔で移動して●を押すと、指定した位置から再生します。位置指定つまみは⇔を押すごとに1分単位で移動しますが、およそ20分以上の動画／ｉモーションの場合は、2秒以上押すと5分単位で移動できます。

メールに添付する：動画／ｉモーションにカーソル▶✉

✔お知らせ

- 再生画面でトータル時間が「--:--:--」と表示されるｉモーションは、早送り／巻き戻し、しおりや再生停止位置からの再生、チャプター情報を利用した再生、位置指定つまみの操作はできません。
- 再生制限が設定されたｉモーションを選択すると、再生制限の状態が表示されます。再生制限により再生できない場合は、削除の確認画面が表示されます（再生期間前の場合を除く）。なお、再生期間や期限が制限されている場合に、FOMA端末の日付・時刻を変更しても再生できません。
- ダウンロードに失敗、またはダウンロードを中断して部分的に取得したｉモーションを選択すると、残りデータの取得確認画面が表示されます。ダウンロードしても再取得できなかったときは、部分的に保存されていたデータは削除されます。また、再生期間や再生期限が過ぎている、部分的に取得したｉモーションを選択した場合は、削除の確認画面が表示され再取得はできません。
- 再生中にCLRや☎を押したり、他の機能の影響によって中断したりすると再生停止位置が保存され、次回再生時にその停止位置から再生されます。再生停止位置の情報はFOMA端末およびmicroSDカードでそれぞれ、最大5つの動画／ｉモーションについて保存されます。新しい情報が登録されると古い情報は順に削除されます。データを取得しながら再生しているときやプレビュー再生では、再生停止位置は保存されません。

◆動画／iモーションの動作条件を設定する

1 **MENU［データBOX］4▶MENU 6▶各項目を設定▶📷**

一覧の画像表示：動画／iモーション一覧でサムネイル表示にするかを設定します。
表示画像の拡縮：画像の縦横比を保持したまま、表示領域いっぱいに拡大または縮小表示するかを設定します。
リピート再生：プレイリスト再生時にリピート再生するかを設定します。
照明点灯時間：再生中の照明の動作を設定します。「端末設定に従う」にすると、照明／キーバックライト設定の照明点灯時間設定（通常時）の設定に従います。照明／キーバックライト設定の照明点灯時間設定（iモーション）、Music&Videoチャネルの照明点灯時間にも反映されます。
音量：再生時の音量を設定します。
サラウンド：平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などの利用時に、サラウンド効果を有効にするかを設定します。ステレオ効果設定の動画（iモーション）にも反映されます。
起動時再生画面設定：横画面（全画面）または縦画面で再生するかを設定します。

◆プレイリストを作成／再生する

動画／iモーションのタイトルを登録して管理します。

- 1つのプレイリストに最大100件のタイトルを登録できます。
- microSDカードに保存されている動画／iモーション、部分的に保存したiモーション、回数制限が設定されたiモーション、FOMAカードのセキュリティ機能や再生制限により使用不可のiモーションのタイトルは登録できません。

❖プレイリストを作成／削除する

1 **MENU［データBOX］4▶「プレイリスト」フォルダを選択**

2 **MENU 1**

1件もプレイリストが作成されていないとき：「はい」
名前を変更する：プレイリストにカーソル▶MENU 2▶名前を入力（全角10（半角20）文字以内）▶📷
削除する：プレイリストにカーソル▶MENU 3▶1～3▶「はい」

- 1件削除ではカーソルを合わせたプレイリストが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶📷が、全件削除では認証操作が必要です。

3 **名前を入力（全角10（半角20）文字以内）▶📷**

- 「playlistYYYYMMDD（作成年月日）」が入力されています。

4 **フォルダを選択▶動画／iモーションを選択▶📷▶「はい」**

❖プレイリストに動画／iモーションのタイトルを追加／削除する

1 **MENU［データBOX］4▶「プレイリスト」フォルダを選択▶プレイリストを選択**

2 **MENU 3 1**

解除する：タイトルにカーソル▶MENU 3 2▶1～3▶「はい」

- 1件解除ではカーソルを合わせたタイトルが解除されます。
- 選択解除では選択操作▶📷が、全件解除では認証操作が必要です。

3 **1～3▶フォルダを選択▶動画／iモーションを選択▶📷▶「はい」**

- 1件登録では選択操作後に📷を押す必要はありません。

✔お知らせ

- プレイリストから動画／iモーションのタイトルを解除しても、データ自体は削除されません。動画／iモーションを削除したり、microSDカードに移動した場合は、プレイリストから解除されます。

❖プレイリストを再生する

選択したタイトル以降の動画／ｉモーションを連続で再生できます。

- 早送り／巻き戻し、しおりや再生停止位置からの再生、チャプター情報を利用した再生、位置指定つまみの操作はできません。

1 **m［データBOX］4▶「プレイリスト」フォルダを選択▶プレイリストを選択**

2 **最初に再生するタイトルを選択**

- 再生中の画面には通常表示されるアイコンのほかに、リピート再生の設定を示すアイコン（ON／OFF）が表示されます。
- 再生中は次の操作ができます。

▲▼：音量調整
●：一時停止／再生／再生中のタイトルの先頭から再生（停止中）
iα：データの先頭から再生（再生から3秒以内に押すと前のデータを再生）
📷：停止
✉：次のデータを再生
CLR：一覧画面に戻る

再生順を並べ替える：m33▶タイトルにカーソル▶iαまたは✉▶📷

◆動画／ｉモーションを待受画面や電話帳などに設定する

動画／ｉモーションの種類によって、次の設定に利用できます。

○：可　×：不可

種　類	待受画面	電話帳	着信音	着信画像
音声＋映像	○	×	○※	×
映像のみ	○	○	×	○
音声のみ	×	×	○	×

※ プッシュトーク着信音、ｉコンシェル着信音を除く

- 再生制限が設定されているｉモーションや、ファイルサイズが10Mバイトより大きい動画／ｉモーションは利用できません。
- 電話帳、着信音、着信画像に、次の動画／ｉモーションは利用できません。
  - 画像サイズが128×96、176×144、320×240以外
  - ASF形式
  - テロップ（テキスト）あり
  - 外部機器や他のFOMA端末に転送し、FOMA端末に戻したもの
  - コンテンツ移行対応のｉモーション以外で、microSDカードから移動／コピーしたもの（FOMA端末からmicroSDカードに移動／コピーして戻したものを含む）
- 電話帳や着信画像に、詳細情報の着信画面設定が「不可」の動画／ｉモーションは利用できません。また、着信音に、着信音設定が「不可」の動画／ｉモーションは利用できません。

〈例〉待受画面に設定する

1 **m［データBOX］4▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションにカーソル▶m2**

2 **1▶「はい」**

- 画像サイズによっては「はい（等倍表示）」または「はい（拡大表示）」を選択します。
- ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面解除の確認画面が表示されます。

電話帳に登録する：2または3

電話帳登録→P74

- 更新登録するときは、登録する電話帳を選択します。

着信音に設定する：4▶1～9

- 「メモリ指定電話着信音」または「メモリ指定メール着信音」を選択したときは、電話帳を選択▶📷を押します。

着信画像に設定する：5▶1～3

動画／ｉモーションを編集する

- 次の動画／ｉモーションは編集できません。また、ダウンロードしたｉモーションの符号化形式によっては編集できないことがあります。
  - ファイル制限が「あり」に設定されている動画／ｉモーション（自端末で「あり」に設定した動画を除く）
  - 再生制限が設定されているｉモーション
  - ASF形式の動画
- 編集した動画／ｉモーションは元のデータが保存されていたフォルダに新しいデータとして保存されます。ただし、静止画として切り出したデータはマイピクチャの「カメラ」フォルダに保存されます。編集後にメールに添付した場合も同様です。

◆静止画を切り出す（キャプチャ）

位置を指定し、静止画として切り出します。

- 切り出した静止画の画像サイズは、再生時の表示サイズになります。

1 MENU［データBOX］4▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションを選択

2 切り出す位置でMENU 4▶📷

- ●を押すと、再生を再開します。

メールに添付する：切り出す位置でMENU 4▶✉

ファイル添付時の動作→P130「ファイルを添付する」操作1

- ファイルサイズが90Kバイト以内の場合は、本文内への貼り付け確認画面が表示されます。

◆動画／ｉモーションを切り出す（選択切り出し）

先頭から指定した位置まで切り出します。

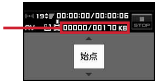
- ファイルサイズが11K～2048Kバイトまでの動画／ｉモーションを編集できます。

1 MENU［データBOX］4▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションにカーソル▶MENU 4 1

再生時間の下に▦が表示されます。

- テロップ（テキスト）が含まれるデータを切り出すと、テロップ（テキスト）は削除されます。

2 ●▶切り出す位置で●



CLR：やり直す

- 500Kバイトより大きいファイルのときは、MENUを押して「メール添付用（小）」を選択すると500Kバイトで、「設定なし」を選択すると最大サイズより約1000バイト小さいファイルで切り出せます。2048Kバイトのファイルのときは、MENUを押して「メール添付用（大）」を選択すると2047Kバイトで切り出せます。
- ●を押さずに最後まで切り出したときは、終点がファイルの最大サイズより約1000バイト小さい位置に設定されます。

3 表示名を入力（36文字以内）▶📷

再生する：iα
メールに添付する：✉

◆ファイルサイズを指定して切り出す（サイズ切り出し）

先頭から指定したファイルサイズまで切り出します。

- ファイルサイズが11K～2048Kバイトまでの動画／ｉモーションを編集できます。

1 MENU［データBOX］4▶フォルダを選択▶動画／ｉモーションにカーソル▶MENU 4 2

- テロップ（テキスト）が含まれるデータを切り出すと、テロップ（テキスト）は削除されます。

2 切り出すサイズを入力

- 500Kバイトより大きいファイルのときは、MENUを押して「メール添付用（小）」を選択すると500が、2048Kバイトのファイルのときは、MENUを押して「メール添付用（大）」を選択すると2047が入力できます。

3 表示名を入力（36文字以内）▶📷

再生する：iα
メールに添付する：✉

ｉモーションをmicroSDカードに移動する

サイトから取得した著作権のあるｉモーションのうち、コンテンツ移行対応のｉモーションをmicroSDカードに移動します。コピーはできません。

- コンテンツ移行対応のｉモーションは、詳細情報のmicroSDへの移動が「可」または「可（同一機種間）」の場合のみ移動できます。

1 MENU［データBOX］4▶「ｉモード」フォルダを選択▶ｉモーションにカーソル▶MENU 5 4▶1～3

- 選択移動では選択操作▶📷が必要です。

2 移動先のフォルダにカーソル▶📷▶「はい」

- サブフォルダに保存する場合は、フォルダを選択▶移動先のサブフォルダにカーソル▶📷を押します。サブフォルダのないフォルダを選択すると、現在の位置に移動するかフォルダを作成するかの選択画面が表示されます。
- 選択移動または全件移動のときにコンテンツ移行対応以外のｉモーションが含まれている場合は、暗号化コンテンツのみ指定先に移動する旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して移動すると、コンテンツ移行対応以外のｉモーションはmicroSDカードの「動画」または「その他の動画」フォルダに保存されます。

✔お知らせ

- 作成したフォルダに移動すると、他のFOMA端末で認識できないことがあります。
- データの移動中にmicroSDカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。microSDカード内のすべてのコンテンツ移行対応データが利用できなくなる場合があります。

❖FOMA端末または他のフォルダに移動する

microSDカードに保存したコンテンツ移行対応のｉモーションを移動します。

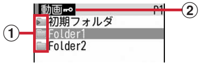
- サイトから取得したり、microSDカードに移動したりしたときと同じFOMAカードを挿入している場合（ｉモーションによってはさらに同一機種である場合）のみ移動できます。

1 MENU［LifeKit］3 1 5▶フォルダを選択▶ｉモーションにカーソル▶MENU 3▶1または2

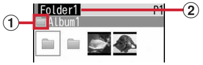
2 1～3▶「はい」

- 選択移動では選択操作▶📷が、本体へ全件移動では認証操作が必要です。
- 他のフォルダへ移動では、フォルダにカーソル▶📷を押します。
- 本体へ移動した場合は、ｉモーションの「ｉモード」フォルダに保存されます。

❖microSDカードのコンテンツ移行対応のｉモーションのフォルダについて



ルートフォルダ一覧画面



サブフォルダ一覧画面

① フォルダ

▭：フォルダ　▶▭：ホームフォルダ

- ピンクは初期フォルダです。データがないときは、淡いピンクで表示されます。水色は通常フォルダです。データがないときは、淡いグレーで表示されます。初期フォルダは、初めて「動画🔑」フォルダを表示したときに作成されます。フォルダ名は変更できます。

② フォルダ名

- 「動画🔑」はルートフォルダです。

本体のフォルダ一覧に切り替える：ルートフォルダ一覧でiα

ホームフォルダに設定する：フォルダにカーソル▶📷▶「はい」

ホームフォルダに移動する：✉

マチキャラを表示する

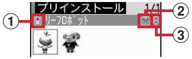
待受画面やメニュー画面などに設定するキャラクタを表示します。

- マチキャラを設定する→P93

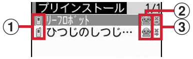
1 MENU［データBOX］8

- フォルダの内容は次のとおりです。
  - **ｉモード**：サイトからダウンロードしたマチキャラ
  - **プリインストール**：お買い上げ時に登録されているマチキャラ
  - **マイフォルダ**：他のフォルダから移動したマチキャラ
    - フォルダを追加すると表示されます。→P300
  - **ｉモードで探す**：ｉモードサイトからマチキャラを探す→P166

2 **フォルダを選択**



サムネイル表示



リスト表示

① 取得元

　：プリインストール　：ｉモード

　：ｉモードサイトからマチキャラを探す→P166

② ファイルの種類

　：マチキャラ　（上半分がグレー）：部分保存したマチキャラ

　：FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

③ ファイル制限

　：ファイル制限あり

- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置のマチキャラの表示名、ディスプレイ下部にファイルサイズが表示されます。また、サムネイル表示できない場合は「②ファイルの種類」と同じデザインのアイコンが表示されます。

3 **マチキャラを選択**

- 部分保存したマチキャラを選択すると、ダウンロードの確認画面が表示されます。「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。ダウンロードできないときは、部分保存したマチキャラは削除される場合があります。

◆ マチキャラの動作条件を設定する

1 MENU［データBOX］8▶MENU 5▶1または2

- 「あり」にするとマチキャラ一覧でサムネイル表示になります。

キャラ電を表示する

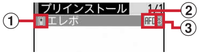
テレビ電話中にカメラ映像の代わりとして利用するキャラクタを表示します。

- テレビ電話中にキャラ電を利用する→P65

1 MENU［データBOX］9

- フォルダの内容は次のとおりです。
  - **ｉモード**：サイトからダウンロードしたキャラ電
  - **プリインストール**：お買い上げ時に登録されているキャラ電
  - **マイフォルダ**：他のフォルダから移動したキャラ電
    - フォルダを追加すると表示されます。→P300

2 **フォルダを選択**



① 取得元

　：プリインストール　：ｉモード

② ファイルの種類

AFD／AFD：AFD／FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

③ ファイル制限

　：ファイル制限あり

3 **キャラ電を選択**

- 表示中は次の操作ができます。
  - ○：拡大／等倍表示
  - 1～9：対応するアクションの実行
  - 0：アクションの中止
  - ✉：アクション一覧の表示
  - ✉（1秒以上）：全体アクションとパーツアクションの切り替え
  - 現在のアクション種別は、画面の左下に次のアイコンで表示されます。
    Action：全体アクション　Parts：パーツアクション

テレビ電話をかける：キャラ電にカーソル▶iα▶電話番号を入力するか📷を押して電話帳から選択▶iα

- 電話番号を入力してMENUを押すと、条件を設定してテレビ電話をかけられます。→P57

テレビ電話代替画像に設定する：キャラ電にカーソル▶✉

◆キャラ電の動作条件を設定する

1 MENU［データBOX］9▶MENU 5▶各項目を設定▶📷

表示サイズ：拡大表示するかを設定します。

照明点灯時間：再生中の照明の動作を設定します。「端末設定に従う」にすると、照明／キーバックライト設定の照明点灯時間設定（通常時）に従います。

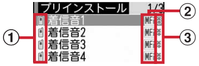
メロディを再生する

- SMF形式やMFi形式のメロディを再生できます。

1 MENU［データBOX］5

- フォルダの内容は次のとおりです。
  - 📁**ｉモード**：サイトやメールから取得したメロディ
  - 📁**プリインストール**：お買い上げ時に登録されている着信音用メロディ→P395
  - 📁**メール添付メロディ**：お買い上げ時に登録されているメール添付用メロディ→P395
  - 📁**データ交換**：バーコードリーダーで読み取ったメロディ、microSDカードや外部機器から取り込んだメロディ、赤外線通信／iC通信で取得したメロディ
  - 📁**マイアルバム**：他のフォルダから移動したメロディ
    - アルバムを追加すると表示されます。→P300
  - ▯**ｉモードで探す**：ｉモードサイトからメロディを探す→P166

2 フォルダを選択



① **取得元**

📱／📱3D：プリインストール、メール添付メロディ／3Dサウンド対応

▯／▯3D：ｉモード、メール／3Dサウンド対応

🔄／🔄3D：データ交換／3Dサウンド対応

▯：ｉモードサイトからメロディを探す→P166

② **ファイルの種類**

MFi／MFi：MFi／FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

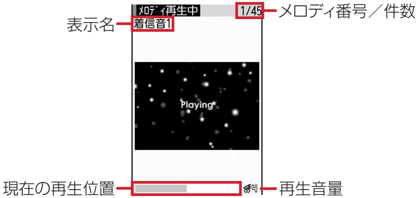
SMF／SMF：SMF／FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

③ **ファイル制限**

✕／○：ファイル制限あり／なし

microSDカードの一覧に切り替える：iα

3 メロディを選択



- 再生中は次の操作ができます。
  - ◀▶：音量調整
  - ▲▼：前後のメロディ再生
  - ●、CLR：一覧画面に戻る

メールに添付する：メロディにカーソル▶✉

◆ メロディを着信音に設定する

- 「メール添付メロディ」フォルダのメロディは着信音に設定できません。

1 **MENU［データBOX］5▶フォルダを選択▶メロディにカーソル▶MENU 2▶1～9**

- 「メモリ指定電話着信音」または「メモリ指定メール着信音」を選択したときは、電話帳を選択▶📷を押します。

◆ メロディの動作条件を設定する

1 **MENU［データBOX］5▶MENU 7▶各項目を設定▶📷**

- イルミネーションパターンを「メロディ連動」にすると、複数の色で点滅します。イルミネーションカラーは設定できません。また、メロディによっては連動しない場合があります。
- 再生位置を「ポイント再生」にすると、メロディの一部分が再生されます。ただし、メロディによっては対応していない場合があります。
- 再生画面背景を「選択」にすると、画像フォルダに保存されている画像を選択できます。
- ステレオ・3Dサウンドの設定は、平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などの利用時のみ有効です。また、ステレオ効果設定のメロディにも反映されます。

microSDカードについて

撮影した静止画や動画、メロディなどのデータをmicroSDカードに保存したり、電話帳やスケジュールなどのデータをバックアップしたりできます。また、外部機器で作成した動画をmicroSDカードに保存してFOMA端末で再生したり（→P412）、FOMA端末内のmicroSDカードをドライブとして認識させ、パソコンからデータを操作したりできます（→P300）。

- 別途microSDカードが必要です。お持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。
- 初期化されていないmicroSDカードは、本FOMA端末で初期化してから使用してください（→P299）。なお、他のFOMA端末やパソコンなどで初期化したmicroSDカードや、初期化を中断したmicroSDカードの動作は保証できません。
- microSDカード内のデータは、コンテンツ移行対応のｉモーションを除き、待受画面や着信音、着信画像などに設定できません。
- F-03Aでは市販の2GバイトまでのmicroSDカード、8GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています（2008年12月現在）。microSDカードの製造メーカや容量など、最新の動作確認情報については、ｉモードから「@Fケータイ応援団」サイト（→P304）の「メモリーカード対応情報」をご覧いただくか、パソコンから次のホームページをご覧ください。
  FMWORLD（http://www.fmworld.net/）→携帯電話→microSD対応状況
  掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

◆ microSDカード使用時の留意事項

- microSDカードを取り付けているFOMA端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。microSDカードが飛び出したり、データが壊れる場合があります。
- microSDカードにラベルやシールを貼らないでください。
- データのコピー中、移動中、バックアップ／復元中、削除中、microSDカードの初期化中、情報更新中、カードチェック中は、データ転送モード（圏外と同じ状態）になります。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicroSDカードは、データの保存や削除、初期化などができません。
- パソコンなど他の機器からmicroSDカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。
- ファイルサイズが2Gバイトを超えるデータは利用できません。
- microSDカードによっては、保存した動画に乱れが発生する場合があります。
- microSDカードに保存したデータは、パソコンなどにバックアップするなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◆ microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

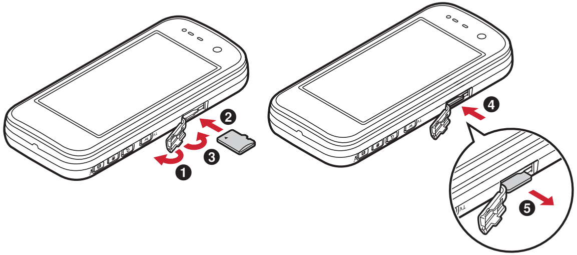
- 必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSDカードスロットには、microSDカード以外は挿入しないでください。また、傷や変形、ゴミの付着などがあるmicroSDカードは取り付けないでください。故障の原因となります。
- microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作ができません。
- microSDカードの金属端子部分に触れないようにご注意ください。
- 取り付け／取り外しを行うときに、microSDカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

■ 取り付けかた

❶の方向にカバーを開き、microSDカードの印字面を上にしてスロットにゆっくり差し込みます（❷）。「カチッ」と音がするまでさらに差し込んだら、❸の方向にカバーを閉じます。

■ 取り外しかた

❶の方向にカバーを開き、microSDカードの中央を❹の方向に軽く押します。飛び出したmicroSDカードを❺の方向にまっすぐ引き出したら、❸の方向にカバーを閉じます。



◆ microSDカードのフォルダ構成

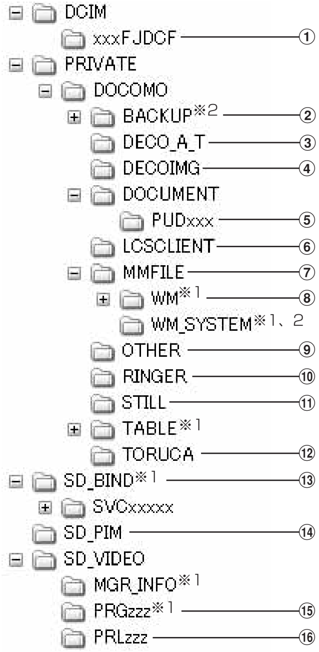
FOMA端末からmicroSDカードにデータを移動／コピーしたり、撮影した静止画などを直接microSDカードに保存したりすると、ファイルに対応したフォルダが自動的に作成されます。パソコンなどで表示した場合のフォルダ構成とファイル名は次のとおりです。

パソコンなどからデータを保存するときは、このフォルダ構成とファイル名に従ってください。また、保存後にFOMA端末で情報更新する必要があります。

→P299

- パソコンなどでフォルダ名を変更したり、管理用データのファイル名を変更／削除したりすると、FOMA端末でデータを正しく表示、再生できなくなります。
- 最大保存件数はmicroSDカードの容量などにより少なくなります。

- フォルダ名とファイル名の規則は次のとおりです。使用する文字は「＊」を除き半角です。
  「a」A～Z（大文字）、0～9、_（アンダーバー）
  「xxx」001～999（「xxxFJDCF」のみ100～999）
  「xxxx」0001～9999　「xxxxx」00001～65535
  「zzz」001～FFF（16進数）　「＊」任意の文字列



※1　管理用データが含まれています。変更／削除しないでください。
※2　隠しフォルダです。パソコンの設定によっては表示されません。

① マルチメディアのマイピクチャ（撮影した静止画、DCF規格のJPEG、GIF）
ファイル名：aaaaxxxx.JPG/GIF　最大保存件数：9999件

② バックアップ

③ デコメアニメ®テンプレート
ファイル名：DEATxxxx.VGT　最大保存件数：9999件

④ マルチメディアのデコメ®絵文字
ファイル名：DIMGxxxx.JPG/GIF　最大保存件数：9999件

⑤ マイドキュメント（PDFデータ）
ファイル名：＊.PDF　最大保存件数：999件
- 拡張子を含めて半角64文字までのロングファイルネーム形式に対応しています。ファイル名の重複などがあると、「PDFDCxxx.PDF」の形式に変更されることがあります。
- 拡張子が「PDF」以外のファイルも保存されます。拡張子の意味は次のとおりです。
  「$DF」：ダウンロードに失敗したPDFデータ
  「DDF」：ｉモードしおり情報やマーク情報などを管理するファイル
  「JPG」：サムネイル表示用のファイル

⑥ 現在地通知先
ファイル名：LSCDCxxx.LSC　最大保存件数：999件

⑦ マルチメディアのその他の動画（音声のみの動画／ｉモーション）
ファイル名：MMFxxxx.3GP/ASF/MP4　最大保存件数：9999件
- 拡張子が「3GP」「MP4」のファイルはMP4形式として扱われます。
- AAC形式の音楽データを保存できます。

⑧ マルチメディアのミュージック（WMA）
ファイル名：＊.WMA　最大保存件数：1000件
- Windows Media Playerを使用して保存してください。保存後の情報更新は必要ありません。

⑨ その他（Word、Excel、PowerPointのファイルなど）
ファイル名：aaaaaaaa.aaa　最大保存件数：999件

⑩ マルチメディアのメロディ
ファイル名：RINGxxxx.MID/MLD/SMF　最大保存件数：9999件

⑪ マルチメディアのその他の画像（DCF規格外のJPEG、GIFアニメーション、Flash画像）
ファイル名：STILxxxx.JPG/GIF/SWF　最大保存件数：9999件

⑫ トルカ
ファイル名：TORUCxxx.TRC　最大保存件数：999件

⑬ コンテンツ移行対応のデータ（マルチメディアの動画🔑、マルチメディアのミュージック（着うたフル®）、ｉアプリのデータ）
最大保存件数：ｉモーション、着うたフル®は各1000件、ｉアプリのデータは1200件

⑭ PIMの各フォルダ
ファイル名：PIMxxxxx.VBM/VCF/VCS/VMG/VNT
最大保存件数：合計で9999件
- PIMデータ（電話帳、スケジュール、メール、テキストメモ、ブックマーク）の管理用に、拡張子が「PIM」のファイルも保存されます。

⑮ マルチメディアのワンセグ（ワンセグのビデオ）
ファイル名：MOVzzz.MAI/MOI/SB1、PRGzzz.PGI
最大保存件数：99件

⑯ マルチメディアの動画（動画／ｉモーション）
ファイル名：MOLzzz.3GP/ASF/MP4　最大保存件数：4095件
- 拡張子が「3GP」「MP4」のファイルはMP4形式として扱われます。

FOMA端末とmicroSDカードの間でデータをやりとりする

- コンテンツ移行対応のｉモーションの移動→P289
- ミュージックの音楽データの移動→P226
- 次のデータは移動／コピーができます。
  - 画像（パラパラマンガを除く）、デコメ®絵文字、動画／ｉモーション、メロディ、PDFデータ（部分的にダウンロードしたものを除く）、トルカ（詳細含む）、デコメアニメ®テンプレート（microSDカードへの移動を除く）、Word、Excel、PowerPointファイル、ワンセグのビデオ（microSDカードへの移動／コピーのみ）
- 次のデータはコピー／バックアップができます。
  - 電話帳、スケジュール、メール、テキストメモ、ブックマーク、GPSの現在地通知先（コピーのみ）

◆ FOMA端末のデータをmicroSDカードに移動／コピーする

- FOMA端末外への出力が禁止されているデータ（自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータや「データ交換」フォルダ内のデータを除く）は移動やコピーできません。
- ワンセグ予約録画中／ワンセグ録画中は、移動やコピーできません。

〈例〉画像を移動／コピーする

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択▶データにカーソル**

2 **MENU 5▶4または5**
- 一覧画面によってサブメニューの名称や項目番号は異なります。「移動／コピー」▶「microSDへ移動」または「microSDへコピー」を選択してください。ワンセグのビデオ（本体）の一覧では「microSDへ移動」または「microSDへコピー」を、デコメアニメ®テンプレートの一覧では「microSDへコピー」を選択します。

3 **1～3▶「はい」**
- 選択移動／コピーでは選択操作▶📷が必要です。
- ワンセグのビデオ（本体）のコピーでは、1～3の選択は不要です。

✔お知らせ
- マイピクチャ、ｉモーション、メロディ、ワンセグ、その他、デコメアニメ®テンプレートのデータを移動／コピーすると、ファイル名がパソコンでデータを保存するときの決まりに従って変更されます。また、PDFデータによってはファイル名が変更されることがあります。→P294
- 移動／コピーした静止画の実メモリサイズが、FOMA端末で表示されるサイズより大きくなることがあります。この場合、microSDカードで表示されるサイズが実際のサイズです。
- ダビング10に対応している番組のビデオは9回目までコピーできます。10回目は移動のみ可能です。

◆ microSDカードのデータをFOMA端末に移動／コピーする

- 最大保存件数／領域を超えたとき（データBOX内のデータ）→P305

〈例〉マイドキュメントのデータを移動／コピーする

1 MENU ［LifeKit］ 3 3

2 フォルダを選択▶データにカーソル

- 「マルチメディア」を選択したときは、データの種類を選択してからフォルダを選択します。

3 MENU 3 ▶ 1 または 2

- 「トルカ」「デコメアニメテンプレート」を選択したときは、MENU 2 を押します。

4 1 ～ 3 ▶「はい」

- 選択移動／コピーでは選択操作▶📷が必要です。
- データはFOMA端末の次のフォルダに保存されます。
  マイドキュメント、マルチメディアデータ：各データの「データ交換」
  デコメ®絵文字：マイピクチャの「デコメ絵文字」
  トルカ：「トルカフォルダ」
  デコメアニメ®テンプレート：テンプレートの「デコメアニメ」
  その他：その他の最も上のフォルダ

◆ PIMデータや現在地通知先をコピーする

- PIMデータ（電話帳、スケジュール、メール、テキストメモ、ブックマーク）やGPSの現在地通知先をコピーします。

1 MENU ［LifeKit］ 3 2 ▶ 1 ～ 7 ▶データにカーソル▶ MENU 1 ▶ 1 ～ 3

現在地通知先をコピーする： MENU ［LifeKit］ 3 6 ▶フォルダを選択▶ MENU 1 ▶ 1 、 2 、 5 のいずれか

- microSDカードに1件も保存されていない場合は操作できません。FOMA端末の現在地通知先一覧から操作してください。

本体へ追加コピー：microSDカードのデータをFOMA端末にコピーします。

本体へ上書コピー：FOMA端末の現在のデータを消去して、microSDカードの全件コピーデータをFOMA端末にコピーします。

microSDへ全件コピー：選択した種類の全てのデータを、1つにまとめてmicroSDカードに保存します。

2 認証操作▶「はい」

- 1件データの「本体へ追加コピー」では、認証操作は不要です。
- 電話帳を本体へ追加コピーしたときは、プッシュトーク電話帳への登録確認画面が表示されます。
- 電話帳をmicroSDカードに全件コピーしたときは、プロフィール情報のコピー確認画面が表示されます。
- FOMA端末の各データの一覧画面で次のサブメニューを選択しても、microSDカードに全件コピーできます。一覧画面ではmicroSDカードへ1件コピーもできます。
  電話帳一覧、スケジュールのデイリービュー画面：「データコピー／お預かり」
  メモ一覧：「赤外線／iC／microSD」
  メール一覧：「移動／コピー」▶「microSDへコピー」
  ブックマーク一覧：「移動／microSD」▶「microSDへコピー」
  現在地通知先一覧：「microSDへコピー」

✔お知らせ

- 電話帳をコピーしても、登録されている動画はコピーされません。静止画はコピーされますがFOMA端末以外では表示できません。1件コピーの場合はシークレット属性は解除されます。全件コピーの場合はプッシュトーク電話帳もコピーされます。
- メールをコピーすると、ｉモードメールの保護は解除されます。また、メール本文を含め100Kバイトを超えた分の添付ファイルはコピーされません。
- スケジュールをコピーしても、連絡先やイメージ（画像）はコピーされません。また、全件コピーしてもワンセグの視聴／録画予約はコピーされません。
- 現在地通知先を本体へ追加コピーする場合、FOMA端末の現在地通知先と同じ電話番号のデータは保存できません。

microSDカードのデータを表示する

- ミュージックの音楽データの再生→P225
- バックアップデータの表示→P298
- ワンセグの表示→P312
- 他の機器でmicroSDカードのデータを変更、追加、削除したことによってFOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときは、情報を更新してください。→P299

1 MENU［LifeKit］3▶1～9

2 **フォルダを選択**

- 「マルチメディア」「PIM」を選択したときは、データの種類を選択してからフォルダを選択します。
- 「動画🔑」（コンテンツ移行対応のｉモーション）のフォルダについて→P289

FOMA端末のフォルダ一覧に切り替える：iα

- マルチメディアやマイドキュメント、トルカ、その他のフォルダのみ操作できます。

3 **データを選択**

PIM、現在地通知先の全件コピーデータを表示する：全件コピーデータを選択▶データを選択

- 全件コピーデータのマークは、マークが後ろに重なったデザインで表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える：iα

- マルチメディア（メロディを除く）やマイドキュメントのデータのみ操作できます。

ページを指定してジャンプする：📷

- ページ番号を入力しないで●を押すと1ページにジャンプします（コンテンツ移行対応のｉモーション、ｉアプリのデータを除く）。

メールに添付する：✉

- マルチメディア（コンテンツ移行対応のｉモーションを除く）、電話帳、スケジュール、ブックマーク、マイドキュメント、トルカ、その他のフォルダのみ操作できます。

データを検索する：MENU 5▶**日付を入力**▶📷

- マルチメディア（コンテンツ移行対応のｉモーションを除く）、マイドキュメントのみ操作できます。
- PIMデータの一覧ではMENU 3、デコメアニメ®テンプレートの一覧ではMENU 4を押すと同様に操作できます。

コンテンツ移行対応のｉモーションを待受画面に設定する：データにカーソル▶MENU 1 1▶**「はい」**

- 画像サイズによっては「はい（等倍表示）」または「はい（拡大表示）」を選択します。
- ｉアプリ待受画面が設定されているときは、続けてｉアプリ待受画面解除の確認画面が表示されます。

コンテンツ移行対応のｉモーションを着信音に設定する：データにカーソル▶MENU 1 2▶1～9▶**「はい」**

- 「メモリ指定電話着信音」または「メモリ指定メール着信音」を選択したときは、電話帳を選択▶「はい」を選択します。

コンテンツ移行対応のｉモーションを着信画像に設定する：データにカーソル▶MENU 1 3▶1～3▶**「はい」**

動画／ｉモーションを連続再生する：MENU 6

- 連続再生中は次の操作ができます。

  ◎：音量調整

  ●：一時停止／再生

  iα／✉：前後の動画再生

  📷：連続再生停止

✔お知らせ

- microSDカードに保存されているスケジュールは、設定した日時になってもアラームは鳴りません。
- microSDカードに保存されているトルカから詳細情報はダウンロードできません。
- コンテンツ移行対応のｉモーションは、サイトから取得したり、microSDカードに移動したりしたときと同じFOMAカードを挿入している場合（ｉモーションによってはさらに同一機種である場合）のみ再生できます。ただし、待受画面にmicroSDカードを利用するｉアプリを設定している場合は、再生できないことがあります。
- 他の機種や異なるFOMAカードで利用していたｉアプリのデータを表示すると、利用できない理由が表示されます。ソフト動作制限のみが「あり」のときは、ｉアプリをダウンロードすると利用できる場合があります。
- 電話帳の詳細画面のサブメニューから、基本情報や画像／名前表示切替の確認ができます。

- メールの詳細画面のサブメニューから、文字サイズの変更、メールアドレスの電話帳新規登録や更新登録、添付ファイルの表示／非表示やタイトル確認ができます。また、受信メールの場合は、返信や転送もできます。
- ブックマークの詳細画面のサブメニューから、URLのコピー、電話帳新規登録や更新登録ができます。

FOMA端末のデータを一括してバックアップする

電話帳、スケジュール、メール、テキストメモ、ブックマークのデータを一括してmicroSDカードにバックアップし、必要なときにFOMA端末に復元できます。

- データ量によっては、バックアップ／復元に時間がかかる場合があります。電池残量が十分にあることを確認してから操作してください。
- バックアップ／復元をするデータがない場合は、バックアップ／復元はできません。

◆ microSDカードにバックアップする

- バックアップは、データの上書き保存を行います。前回保存したバックアップデータは消去され、最新のバックアップデータのみ保存されますのでご注意ください。

1 **MENU［LifeKit］3 8 ▶ ●**

- 項目を選択すると、前回バックアップした日時が確認できます。

2 **MENU 2 ▶「はい」▶ 認証操作**

- 電話帳データが登録されていない場合、手順3の操作は不要です。電話帳データに登録がないとプロフィール情報はバックアップされません。

3 **「はい」または「いいえ」**

- ●または CLR を押して中断すると、前回バックアップしたデータは消去され、バックアップ途中のデータが保存されます。正しいバックアップデータを保存するにはもう一度バックアップ操作を行ってください。
- メモリ容量が足りない旨のメッセージが表示された場合は、不要なデータを削除するか、別の空き容量が多いmicroSDカードに取り付け直してから操作してください。

✔お知らせ

- 電話帳に登録されている動画はバックアップされません。静止画はバックアップされますが表示できません。
- ｉモードメールの保護は解除されます。また、メール本文を含め100Kバイトを超えた分の添付ファイルはバックアップされません。
- スケジュールの連絡先やイメージ（画像）はバックアップされません。また、ワンセグの視聴／録画予約はバックアップされません。

◆ FOMA端末に復元する

FOMA端末の電話帳、スケジュール、メール、テキストメモ、ブックマークのデータを消去して、バックアップデータを復元します。

- 復元を行うとFOMA端末の最新データが消去されますのでご注意ください。
- バックアップの途中で電源が切れるなどしてバックアップが中断した場合、バックアップデータを使って復元しないでください。バックアップ途中のデータがFOMA端末に復元される可能性があります。

1 **MENU［LifeKit］3 8 ▶ ● ▶ MENU 1 ▶「はい」▶ 認証操作**

- ●または CLR を押して中断すると、中断する前に処理されたデータがFOMA端末に復元されます。
- FOMA端末の空き容量が不足したり、バックアップデータに本FOMA端末では対応していないデータが含まれていたりすると、復元できないデータがあった旨のメッセージが表示されます。

◆ バックアップデータを表示する

1 **MENU［LifeKit］3 8 ▶ ● ▶ 1～7 ▶ ● ▶ データを選択**

◆ バックアップデータを削除する

1 **MENU［LifeKit］3 8 ▶ ● ▶ MENU 3 ▶「はい」▶ 認証操作**

microSDカードを管理する

◆ microSDカードの使用状況を確認する

1 MENU [LifeKit] 3 ▶ MENU

✓お知らせ

- 実際に使用できるmicroSDカードの容量は、表示される空き容量より少なくなります。
- 使用領域にはFOMA端末で認識できないデータの容量も含まれます。

◆ microSDカードを初期化する

新しく購入したmicroSDカードをFOMA端末で使用するときや、すべてのデータを削除するときに初期化します。

- microSDカードの状態によっては、初期化できない場合があります。

1 MENU [LifeKit] 3 ▶ 📷 ▶「簡易初期化」または「完全初期化」

簡易初期化：データ管理領域のみを初期化します。必要最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。保存されているデータはすべて消去されます。microSDカードが一度初期化済みで、microSDカードに問題がない場合のみ実行してください。

完全初期化：データ管理領域とデータ領域の両方を初期化します。保存されているデータはすべて消去されます。新しく購入したmicroSDカードを初期化するときなどに実行してください。

2 認証操作 ▶「はい」

◆ microSDカードの情報を更新する

他の機器でmicroSDカード内のデータを変更、追加、削除したことによって、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに実行します。

- 情報更新を行うとデータの表示名が次のように変更されます。
  - 「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」「デコメアニメテンプレート」のデータは、ファイル名と同じ名称に変更されます。
  - 「メロディ」「動画」「その他の動画」「マイドキュメント」「トルカ」のデータは、タイトルと同じ名称に変更されます。タイトルが存在しないときはファイル名と同じ名称（トルカの場合は「無題」）に変更されます。
  - 「現在地通知先」の1件データは、通知先名と同じ名称に変更されます。通知先名が存在しないときは表示されません。
  - 「その他」のデータは、ファイル名に拡張子を追加した名称に変更されます。
- 「動画」フォルダ内に音声のみの動画／ｉモーションが保存されている場合に情報更新を行うと、音声のみの動画／ｉモーションは一覧に表示されなくなります。情報更新を行う前に「動画」内の音声のみの動画／ｉモーションをFOMA端末に移動するか、またはパソコンなどでmicroSDカードのPRIVATE￥DOCOMO￥MMFILEの直下、あるいはMMFILE内のMUDxxx（xxxは001～999）にファイル名を変更して保存しておくことをおすすめします。

1 MENU [LifeKit] 3 ▶ iα ▶ データの種類を選択 ▶ 📷 ▶「はい」

✓お知らせ

- 「動画🔑」「ミュージック」「ワンセグ」「ｉアプリのデータ」「バックアップ／復元」のデータは情報更新できません。
- microSDカードにデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

◆ microSDカードのデータを修復する〈カードチェック〉

- microSDカードの状態によっては、データを修復できない場合があります。

1 MENU [LifeKit] 3 ▶ ✉ ▶「はい」

USBモード設定

パソコンからFOMA端末のmicroSDカードのデータを操作する

- FOMA端末とパソコンを接続するには、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01／02（別売）またはFOMA USB接続ケーブル（別売）が必要です。
- Windows 2000、Windows XP、Windows Vistaに対応しています。
- MTPモードの場合→P223「WMAファイルを保存する」

1 m［LifeKit］2 6

2 2または3

microSDモード：FOMA端末内のmicroSDカードをドライブとして認識させ、パソコンからデータを操作するときに設定します。

MTPモード：Windows Media PlayerでmicroSDカードに音楽データを転送するときに設定します。

通信モードにする：1

- パソコンと接続したパケット通信や64Kデータ通信、データ転送をするときに設定します。

3「はい」

待受画面に次のアイコンが表示されます。microSDカードが挿入されていないときは、グレーで表示されます。

：microSDモード　：MTPモード

◆ パソコンとの接続方法

接続方法については、付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」をご覧ください。なお、「microSDモード」「MTPモード」で利用する場合は、「パソコン接続マニュアル」にあるFOMA通信設定ファイルのインストールは不要です。

- パソコンとFOMA端末が接続されると、待受画面にが表示されます。●を押してを選択すると、USBモード設定の画面を表示できます。このとき、パソコンでFOMA端末を接続すると自動的にデータ通信を行うように設定している場合は、「通信モード」以外に設定できないことがあります。
- microSDモード中またはMTPモード中は、ランプが緑色で点滅します。
- 通信モード中にドコモケータイdatalinkを使ってデータ転送を行っている場合は、データ転送モード（圏外と同じ状態）になります。

✔お知らせ

- USBケーブルを無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。また、データ転送中にUSBケーブルを外すと、誤動作やデータ消失の原因となります。
- microSDモード中にパソコンからUSBケーブルを取り外すときは、パソコンの画面右下のタスクトレイのをクリックして、「USB大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）※を安全に取り外します（または停止します）」をクリックし、「'USB大容量記憶装置デバイス'は安全に取り外すことができます。」が表示されることを確認してください。
  ※ ドライブに割り当てられる文字はパソコンのシステムにより異なります。

フォルダやアルバムを利用する

- お買い上げ時に登録されている固定フォルダは削除できません。また、その他のフォルダを除きフォルダ名は変更できません。

◆ フォルダやアルバムを追加する

- 次の一覧にフォルダが追加できます。
  - データBOXのMusic&Videoチャネル、マイドキュメント、きせかえツール、マチキャラ、キャラ電、その他
  - microSDカードのマルチメディア（ミュージック、ワンセグを除く）、マイドキュメント、トルカ、現在地通知先、デコメアニメ®テンプレート、その他
- データBOXのマイピクチャ、ｉモーション、メロディの一覧にアルバムが追加できます。
- データBOXのマイピクチャは最大100個、その他は最大9個、それ以外はデータの種類ごとに最大10個ずつ追加できます。microSDカードのマイピクチャは最大900個、動画は最大4095個、マイドキュメントは最大999個、それ以外はデータの種類ごとに最大1000個ずつ追加できます。

〈例〉マイピクチャのアルバムを追加する

1 m［データBOX］1

2 m 1（メロディのフォルダ一覧ではm 2）

アルバムを削除する：アルバムにカーソル▶m 2（メロディのフォルダ一覧ではm 3）▶「はい」

- データが保存されているときは認証操作を行います。

アルバム名やシークレット属性を変更する：アルバムにカーソル▶m 3（メロディのフォルダ一覧ではm 4）

3 各項目を設定▶📷

アルバム名：全角10（半角20）文字以内でアルバムの名称を設定します。

- microSDカードの「動画🔑」以外のフォルダでは、全角31（半角63）文字まで入力できます。

シークレット属性：プライバシーモード中（マイピクチャが「指定アルバムを非表示」のとき）に、アルバムを表示させるかを設定します。

- FOMA端末のマイピクチャ、ｉモーション、マイドキュメント、その他（お買い上げ時に作成されているフォルダを除く）のみ設定できます。

✔お知らせ

- microSDカードの「動画🔑」でフォルダを削除すると、次のように動作します。
  - 初期フォルダを削除すると、初期フォルダのサブフォルダとデータだけが削除されます。
  - ホームフォルダに設定されているフォルダを削除すると、初期フォルダがホームフォルダに設定されます。
  - 削除しようとしたフォルダ内に、コンテンツ移行対応のｉモーション以外の無効なファイル（一覧画面に表示されないファイル）が存在すると、フォルダ内のコンテンツ移行対応のｉモーションは削除されますが、フォルダは削除されません。この場合、microSDカードをパソコンなどから操作して、無効なファイルが格納されていない状態にしてから、もう一度フォルダを削除してください。

◆データをフォルダやアルバムに移動／コピーする

❖データを移動する

- 「プリインストール」「デコメ絵文字」「アイテム」「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは移動できません。

〈例〉マイピクチャのデータを移動する

1 MENU［データBOX］1▶フォルダを選択

2 データにカーソル▶MENU 5 1

- 一覧画面によってサブメニューの名称や項目番号は異なります。「移動／コピー」（きせかえツールでは「移動」）▶「アルバムへ移動」または「フォルダへ移動」を選択してください。Music&Videoチャネルの番組一覧、マチキャラ一覧、キャラ電一覧では「移動」を選択します。microSDカードの一覧画面では「移動／コピー」または「移動」▶「他のフォルダへ移動」を選択します。

3 1〜3

- 選択移動では選択操作▶📷が必要です。

4 移動先のアルバムを選択▶「はい」

- コンテンツ移行対応のデータをmicroSDカードの「動画🔑」に移動するときは、移動先のフォルダにカーソル▶📷を押します。
  サブフォルダに保存する場合は、フォルダを選択▶移動先のサブフォルダにカーソル▶📷を押します。サブフォルダのないフォルダを選択すると、フォルダ作成の確認画面が表示されます。

❖データを固定フォルダに戻す

- Music&Videoチャネル、マチキャラ、キャラ電、その他のデータ、microSDカードのデータは、固定フォルダに戻す操作はできません。

〈例〉マイピクチャのアルバムのデータを固定フォルダに戻す

1 MENU［データBOX］1▶アルバムを選択

2 データにカーソル▶MENU 5 2

- 一覧画面によってサブメニューの名称や項目番号は異なります。「移動／コピー」（きせかえツールでは「移動」）▶「フォルダへ戻す」を選択してください。

3 1〜3▶「はい」

- 選択して戻す場合は選択操作▶📷が必要です。

✔お知らせ

- 「デコメピクチャ」フォルダ内のバーコードリーダーで読み取った画像は「データ交換」フォルダに、それ以外は「ｉモード」フォルダに移動します。
- アルバムまたはフォルダ内でコピーしたデータは、コピー元のデータが保存されていた固定フォルダに移動します。

❖データをコピーする

マイピクチャ、ｉモーション、マイドキュメントでは、データを同じアルバムまたはフォルダにコピーできます。microSDカードのデータの場合は他のフォルダにコピーできます。

- 次のデータはコピーできません。
  - 「プリインストール」フォルダのデータ
  - マイピクチャのパラパラマンガや「アイテム」フォルダの画像
  - 再生制限が設定されているｉモーションやコンテンツ移行対応のｉモーション
  - ファイル制限が「あり」に設定されているデータ（自端末で「あり」に設定したデータを除く）

〈例〉マイピクチャのデータをコピーする

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択**

2 **データにカーソル▶MENU 5 3**

コピー元のデータと同じアルバムまたはフォルダ内に保存されます。

- 一覧画面によってサブメニューの名称や項目番号は異なります。「移動／コピー」▶「コピー」を選択してください。microSDカードの一覧画面では「移動／コピー」▶「他のフォルダへコピー」▶1～3▶移動先のアルバムを選択▶「はい」を選択します。

◆アルバム再生する

アルバム内のメロディをまとめて再生できます。

1 **MENU［データBOX］5▶アルバムにカーソル▶MENU 1**

- アルバム再生時は次の操作ができます。
  ↕：前後のデータ再生
  ↔：音量調整
  ●、CLR：停止

詳細情報参照／変更

データの詳細情報を表示／変更する

- Music&Videoチャネルのチャプターの詳細、番組情報→P220
- ミュージック（音楽データ）の詳細情報→P228

◆詳細情報を表示する〈詳細情報参照〉

〈例〉画像の詳細情報を表示する

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択**

2 **画像にカーソル▶MENU 3 1**

- 一覧画面によってサブメニューの項目番号は異なります。「詳細情報」▶「参照」を選択してください。

◆詳細情報を変更する〈詳細情報変更〉

〈例〉画像の詳細情報を変更する

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択**

2 **画像にカーソル▶MENU 3 2▶各項目を設定▶📷**

- 一覧画面によってサブメニューの項目番号は異なります。「詳細情報」▶「変更」を選択してください。

◆表示項目と変更可否一覧

詳細情報で表示される項目は次のとおりです。microSDカードのデータの場合は、FOMA端末で表示する詳細情報と内容が異なる場合があります。

表示名：FOMA端末で表示するタイトル

- デコメアニメ®テンプレートは全角10（半角20）文字以内、メロディは全角25（半角50）文字以内、ワンセグは50文字以内、それ以外は36文字以内で変更できます。
- microSDカードのデータでは、動画🔑は36文字以内、ワンセグは50文字以内、それ以外は全角31（半角63）文字以内で変更できます。ただし、FOMA端末に移動／コピーすると、FOMA端末で表示名を変更するときの文字数の制限を超過した文字は削除されます。

タイトル※：データのオリジナルタイトル

- 設定されていない場合は「---」と表示されます。

ファイル名：メール添付時に表示されるファイル名
- 画像、動画／ｉモーション、メロディのみ、半角英数字と「.」「-」「_」で、36文字以内で変更できます。ただし、先頭に「.」は使用できません。

ファイル制限：メールに添付して送信した場合の、受信した相手の携帯電話から他の携帯電話への転送の制限
- 画像、動画／ｉモーション、メロディのみ変更できます。ただし、ダウンロードしたデータやファイルサイズが2Mバイトより大きい動画などは変更できません。

microSD／本体への移動※：FOMA端末とmicroSDカード間の移動の制限

ファイル種別※**／形式**：ファイルの種別
- Flash画像では「---」と表示されます。

表示サイズ※：データの表示サイズ

実メモリサイズ（バイト）、消費メモリサイズ（バイト）：データのファイルサイズ、保存に利用するメモリサイズ
- PDFデータの場合は、ｉモードしおりやマーク情報を管理するファイルを含みます。
- 同じデータでもFOMA端末とmicroSDカードでは、実メモリサイズが異なる場合があります。

保存日時／作成日時：データを保存／作成した日時

取得元：データの取得元

※ データの種類によっては表示されません。

■ きせかえツールで表示される項目

フォント情報：フォントの情報

取得状態：取得完了／ダウンロード未完了

■ 画像とキャラ電で表示される項目

コメント：データの説明など
- 100文字以内で変更できます。

■ 画像で表示される項目

種類：画像の種類

メール添付サイズ（バイト）：メール添付可能なデータの添付時のサイズ

フレーム候補、スタンプ候補：フレーム、スタンプとして貼り付け可能か
- JPEG画像またはGIF画像のみ変更できます。ただし、「アイテム」フォルダの画像と合成した画像は「する」に変更できません。また、フレーム候補は画像サイズが480×960より大きい画像を、スタンプ候補は画像サイズが480×960以上の画像を「する」に変更できません。
- 「する」にしても、画像は元のフォルダに保存され、「アイテム」フォルダには表示されません。

位置情報：位置情報が設定されているか

■ 動画／ｉモーションで表示される項目

作成者※1：作成者情報
- 自端末で撮影した動画の場合、プロフィール情報の名前が表示されます。名前の登録がない場合は「---」と表示されます。

コピーライト※1：著作者名／公表年月日など

説明※1：データの説明

音：音声データの種別

映像：映像種別（コーデック）

着信音設定※2：着信音に設定可能か
- 自端末で、撮影種別を「音声のみ」で撮影した動画や、撮影種別を「画像+音声」で撮影した画像サイズが320×240以下の動画、これらの動画から切り出した動画は「可」になります。

着信画面設定※2：着信画像に設定可能か
- 自端末で撮影種別を「画像のみ」で撮影した動画や、その動画から切り出した動画は「可」になります。

再生制限：再生の制限

※1 256文字以内で変更できます。ただし、ASF形式の動画などデータによっては変更できません。

※2 コンテンツ移行対応のｉモーションの場合、microSDカードでは「不可」でも、本体へ移動すると「可」になることがあります。

■ マチキャラで表示される項目

取得状態：取得完了／ダウンロード未完了

■ メロディで表示される項目

再生時間：データの再生時間

■ その他で表示される項目

拡張子：ファイルの拡張子
- FOMA端末では表示されません。

■ ビデオで表示される項目

放送局名、番組名：放送局、番組の名前

録画時間：録画した時間

コピー制御情報：コピー可否情報
- ビデオ（microSD）では表示されません。

データを削除する

- ミュージック（音楽データ）の削除→P226
- マイピクチャ、メロディ、きせかえツールの「プリインストール」フォルダに保存されているデータは削除できません。

〈例〉マイピクチャのデータを削除する

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択**

2 **データにカーソル▶MENU 6▶1～3▶「はい」**

- 1件削除ではカーソルを合わせたデータが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶📷が、全件削除では認証操作が必要です。
- 一覧画面によってサブメニューの項目番号は異なります。「削除」を選択して操作してください。microSDカードの一覧画面でも、サブメニューから「削除」を選択して操作できます。

✔お知らせ

- パラパラマンガを削除すると、構成している元の画像も削除されます。
- 待受画面や着信音などに設定しているデータを削除すると、各設定はお買い上げ時または標準の設定に戻ります。電話帳に設定されているデータを削除すると、着信音や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- 既に設定されているマチキャラを削除すると「OFF」に設定されます。
- 既に設定されているきせかえツールを削除すると、そのきせかえツールが対応している項目の設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
- お買い上げ時に登録されているデータを削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。

  「@Fケータイ応援団」（2008年12月現在）

  ｉMenu → メニューリスト → ケータイ電話メーカー → @Fケータイ応援団

  サイトアクセス用
  QRコード

  ※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

ソート

データを並べ替える

- ミュージック（音楽データ）のソート→P228

〈例〉マイピクチャのデータを並べ替える

1 **MENU［データBOX］1▶フォルダを選択**

2 **MENU 7▶各項目を設定▶📷**

- 一覧画面によってサブメニューの項目番号は異なります。「ソート」を選択してください。

対象：並べ替えの方法を選択します。項目はデータにより異なります。

- 「表示名」にすると、Unicode順でソートされます。50音順にならない場合があります。
- 「ファイル種別」にすると、順序が「昇順」の場合はWord→Excel→PowerPointの順でソートされます。
- 「取得元」にすると、順序が「昇順」の場合はプリインストール→ｉモード→カメラ→データ交換の順でソートされます。

順序：並び順を選択します。

メモリ確認

FOMA端末の保存容量を確認する

1 **MENU［設定／NWサービス］7 6 3▶データの種類にカーソル**

iα：単位の切り替え

- 「全体」は、データ全体で利用する共有領域の容量を示しています。

最大保存件数や保存領域を超えたとき

ダウンロードやデータを保存する際、最大保存件数（→P433）または共有の保存領域のサイズを超えたときは、画面の指示に従って保存されている不要なデータを削除してください。
microSDカードにデータを1件保存する際に、最大保存件数（→P294）を超えたときや空き容量が不足したときも同様に操作できます。

1　削除の確認画面で「はい」または「削除」

削除コンテンツ選択画面が表示され、削除が必要な容量と、各データの種類ごとの使用容量が表示されます。microSDカードの場合は、削除が必要な容量または件数が表示されます。

- 本体の最大保存件数を超えたときは削除コンテンツ選択画面は表示されません。操作3へ進みます。
- 本体のデータを削除するときに、ワンセグのビデオ録画中（録画先が「本体」）の場合は、データを削除できない旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択するとワンセグ録画を停止しデータの削除が行えます。

2　データの種類を選択

3　フォルダを選択▶ファイルを選択▶「はい」

- microSDカードの場合は選択操作▶📷が必要です。

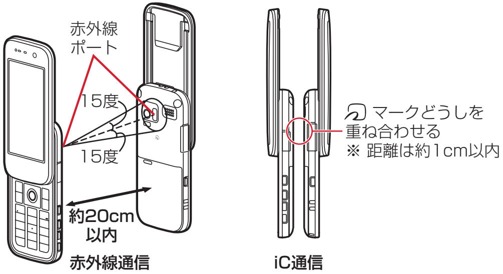
赤外線通信／iC通信を利用する

赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータの送受信をしたり、iC通信機能が搭載された他のFOMA端末とↄマークを重ね合わせてデータの送受信をしたりします。また、赤外線通信やiC通信に対応したｉアプリを利用することもできます。

- パソコンと接続したパケット通信、64Kデータ通信、データ転送は同時に使用できません。
- 赤外線通信中やiC通信中、INBOXのデータの操作中は、データ転送モード（圏外と同じ状態）になります。
- FOMA端末の赤外線通信機能はIrMC™規格1.1に準拠しています。ただし、相手の端末がIrMC™規格1.1に準拠していても、データの種類によっては送受信できない場合があります。

◆ 赤外線通信／iC通信を行うには

- 赤外線通信の通信距離は約20cm以内、赤外線放射角度は中心から15度以内です。また、データの送受信が終わるまで、FOMA端末を相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。
- iC通信時は、送信側と受信側のↄマークを約1cm以内に重ね合わせてください。また、データの送受信が終わるまで重ねたまま動かさないでください。



✔お知らせ

- iC通信でↄマークを重ね合わせるとき、FOMA端末に強い衝撃を与えないでください。
- iC通信でↄマークどうしを重ね合わせても通信が開始されない場合は、重ねる位置を5～10mm程度ずらしてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信ができない場合があります。
- 相手側のFOMA端末によっては、データの送受信がしにくい場合があります。

赤外線通信／iC通信を使ってデータを送信する

データを1件ずつ送信する方法と、データの種別ごとにまとめて送信する方法があります。

- 送信できるデータは次のとおりです。

- 赤外線通信の場合は、デコメアニメ®テンプレート、画像、動画／ｉモーション、メロディ、PDFデータを全件送信できます。ただし、相手の端末によっては全件送信できないことがあります。

データの種類	留意事項
電話帳／プロフィール	• 相手の端末によっては、画像が送信されない場合があります。また、データ送受信設定の電話帳の画像送信が「なし」の場合、全件送信時に画像は送信されません。 • 全件送信の場合は、プッシュトーク電話帳とプロフィール情報（自局電話番号を除く）も送信されます。また、電話帳グループのシークレット属性は解除され、各電話帳にシークレット属性が設定されて送信されます。
スケジュール	• 誕生日やワンセグの視聴／録画予約は送信できません。 • ｉスケジュールは送信できません。 • ｉスケジュール内の予定を1件送信する場合は、ｉスケジュールから独立した1件のスケジュールデータとして送信されます。
受信／送信／未送信メール	• メール本文中に貼付された、ｉアプリが起動できるリンク項目は削除されます。 • 相手の端末によっては、題名をすべて受信できない場合があります。
デコメアニメ®テンプレート	—
メモ	—
ブックマーク（ｉモード／フルブラウザ）	• 相手の端末によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
現在地通知先	—
トルカ	• IP（情報サービス提供者）の設定によっては、送信できない場合があります。 • 相手の端末によっては、トルカ（詳細）は送信されない場合があります。
画像	• 表示名は全角9（半角18）文字以内で送信され、超過した文字は削除されます。 • 1件送信ではファイルサイズが500Kバイトより大きいデータは送信できません。
動画／ｉモーション	
メロディ	—
PDFデータ	• 部分保存したPDFデータやダウンロードに失敗したPDFデータ、ｉモードしおりやマーク情報を除いたファイルサイズが512Kバイトより大きいPDFデータは送信できません。

- FOMA端末外への出力が禁止されているデータは送信できません（自端末でファイル制限を「あり」に設定したデータや「データ交換」フォルダのデータを除く）。
- F-03A以外のｉモード端末や赤外線通信機器へデータを送信した場合、受信側で登録できない項目は破棄されます。
- 絵文字を入力したデータをｉモード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。また、受信側がｉモード端末であっても絵文字2の対応機種でない場合は、絵文字2が正しく表示されないことがあります。

◆ データを1件送信する

- 赤外線通信の場合は、相手の端末を受信待機状態にする必要があります。

〈例〉電話帳を1件送信する

1 電話帳検索▶電話帳にカーソル▶[MENU][8]▶[1]または[3]▶「はい」

- 一覧画面によってサブメニューの名称や項目番号は異なります。「赤外線送信」または「iC送信」を選択して操作してください。画面によっては「赤外線／iC送信」「赤外線／iC／microSD」のいずれかを選択してから「赤外線送信」または「iC送信」を選択します。
- 現在地通知先一覧では「赤外線送信」または「iC送信」▶「送信」を選択します。

プロフィール情報を送信する：[MENU][0]▶[MENU]または[iα]▶「はい」

◆ データを全件送信する

選択した項目のすべてのデータを送信します。

- 送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。
- 赤外線通信の場合は、相手の端末を受信待機状態にする必要があります。

1 **MENU ［LifeKit］ 2 ▶ 2 または 3 ▶ 送信する項目を選択 ▶ 認証操作 ▶ 4桁の認証パスワードを入力 ▶ 「はい」**

- 受信側でデータの並び順が変わることがあります。

赤外線受信／iC受信

赤外線通信／iC通信を使ってデータを受信する

データを1件ずつ受信する方法と、データの種類ごとにまとめて受信する方法があります。

- iC受信では、他の機能が起動しているとデータを受信できません。必ず待受画面で受信操作をしてください。
- 受信できるデータは次のとおりです。

- 赤外線通信の場合は、デコメアニメ®テンプレート、画像、動画／ｉモーション、メロディ、PDFデータを全件受信できます。

データの種類	受信後の保存場所
電話帳／プロフィール	電話帳 • 1件受信の場合は、最も小さい空きメモリ番号に保存されます。 • 全件受信の場合は、プッシュトーク電話帳とプロフィール情報（自局電話番号を除く）も上書きされます。
スケジュール	スケジュール帳
受信／送信／未送信メール	受信／送信／未送信メール • F2102V、F2051のメールを全件受信しても、相手の端末が設定したフォルダ名にはなりません。
デコメアニメ®テンプレート	テンプレートの「デコメアニメ」
メモ	テキストメモ
ブックマーク（ｉモード／フルブラウザ）	ｉモード／フルブラウザのBookmark
現在地通知先	現在地通知先一覧
トルカ	トルカの「トルカフォルダ」
画像	マイピクチャの「データ交換」フォルダ デコメ®絵文字はマイピクチャの「デコメ絵文字」フォルダ
動画／ｉモーション	ｉモーションの「データ交換」フォルダ
メロディ	メロディの「データ交換」フォルダ
PDFデータ	マイドキュメントの「データ交換」フォルダ

- FOMA Fシリーズ以外の端末から画像、動画／ｉモーション、メロディを受信したとき、メモとして登録される場合があります。
- ブックマーク（ｉモード／フルブラウザ）、トルカ、画像、動画／ｉモーション、メロディ、PDFデータを全件受信すると、相手の端末が作成したフォルダごとデータを受信します。データが保存されていないフォルダは受信しません。また、「カメラ」フォルダや「iモード」フォルダに保存されているデータは、各データの「カメラ」フォルダまたは「iモード」フォルダに追加保存されます。

◆ データを1件受信する

- 512Kバイトより大きいデータは受信できません。

❖ データを1件赤外線受信する

1 **MENU ［LifeKit］ 2 1 1 ▶ 「はい」 ▶ 送信側でデータを1件送信**

以降の操作→P308「受信したデータを保存する」操作2

❖ データを1件iC受信する

1 **送信側でデータを1件送信 ▶ 受信側を待受画面にしてマークを重ね合わせる**

以降の操作→P308「受信したデータを保存する」操作2

◆受信したデータを保存する

INBOXに一時的に保存されている受信データをFOMA端末に保存します。

- INBOXには最大800Kバイト保存できます。

1 m［LifeKit］2 4

- マークの意味は次のとおりです。
  ☎：電話帳、プロフィール　📅：スケジュール　✉：メール
  🎞：デコメアニメ®テンプレート　📝：メモ
  🔖／🔖：ブックマーク（iモード）／（フルブラウザ）
  🎫：トルカ　📍：現在地通知先　🖼：画像　🎞：SWF（Flash画像）
  🎬：動画／iモーション　♪：メロディ　📄：PDFデータ

2 データを選択▶「はい」

削除する：データにカーソル▶m▶2または3▶「はい」

- 全件削除では認証操作が必要です。
- 電話帳を保存すると、プッシュトーク電話帳に登録するかの確認画面が表示されます。「はい」を選択し、プッシュトーク電話帳に登録する電話番号を選択できます。

◆データを全件受信する

データの種類ごとにまとめて受信します。

- 受信側で保存していたデータは消去され、受信したデータのみ保存されます。
- 送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。

❖データを全件赤外線受信する

1 m［LifeKit］2 1 2▶認証操作▶4桁の認証パスワードを入力▶「はい」▶送信側でデータを全件送信▶「はい」

❖データを全件iC受信する

1 送信側でデータを全件送信▶受信側を待受画面にしてマークを重ね合わせる▶認証操作▶4桁の認証パスワードを入力▶再度マークを重ね合わせる▶「はい」

✔お知らせ

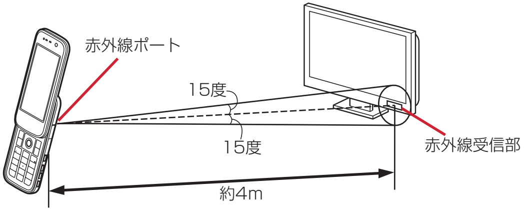
- FOMA端末ではToDo（用件を管理するリスト機能）データを保存できません。ToDoデータとスケジュールの両方を全件受信した場合、スケジュールのみが保存されます。
- 受信するデータの種類や件数によって受信時間は異なります。データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかることがあります。
- 保存するデータのサイズによっては、受信できる件数がFOMA端末の最大保存件数、登録件数より少なくなる場合があります。
- 最大保存件数／領域を超えたとき（データBOX内のデータ）→P305
- メールをフォルダごとに保存できる機器から受信したメールの場合、メール連動型iアプリ用のフォルダに保存されることがあります。保存したメールを確認するには、保存されているメール連動型iアプリ用のフォルダにカーソル→m 1を押してください。

赤外線リモコン機能を利用する

- 各機器に対応した赤外線リモコン用のiアプリをダウンロードしてください。操作はiアプリによって異なります。
- プリインストールiアプリのGガイド番組表リモコン（→P240）を起動すると、FOMA端末をテレビなどの赤外線リモコンとして利用できます。
- 赤外線リモコンに対応した機器でも操作できない場合があります。また、対応機器や周囲の明るさによって、通信動作に影響を受ける場合があります。

❖リモコン操作をする

リモコン操作をするには、FOMA端末の赤外線ポートを対応機器の赤外線受信部に向けてください。リモコン操作ができる角度は中心から15度、距離は最大で約4mです。ただし、操作する機器や周囲の明るさなどによって、操作できる角度と距離は変わります。



データ送受信設定

データ送受信時の動作を設定する

赤外線通信やiC通信、パソコンと接続したパケット通信、64Kデータ通信、データ転送によるデータ送受信時の動作を設定します。

1 MENU［LifeKit］2 5 ▶各項目を設定▶📷

通信終了音：通信終了時に終了音を鳴らすかを設定します。

自動認証：パソコンと接続したパケット通信、64Kデータ通信、データ転送時に、通信相手と認証コードを自動でやりとりするかを設定します。

- 「あり」のときは認証操作を行い、4～8桁の携帯側認証コード（FOMA端末側）とパソコン側認証コード（相手側）を入力し、📷を押してください。

電話帳の画像送信：電話帳の全件送信時に、電話帳に登録されている画像を一緒に送信するかを設定します。

マイドキュメント

PDFデータを表示する

- ダイレクトタッチでも操作できます。→P36

1 MENU［データBOX］6

- フォルダの内容は次のとおりです。

  📁**ｉモード：**サイトやメールから取得したPDFデータ

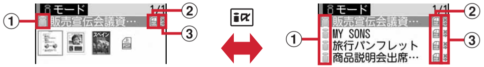
  📁**プリインストール：**お買い上げ時に登録されているPDFデータ

  📁**データ交換：**microSDカードや外部機器から取り込んだPDFデータ

  📁**マイフォルダ：**他のフォルダから移動したPDFデータ

  - フォルダを追加すると表示されます。→P300
  - シークレット属性を設定した場合は📁と表示されます。

2 フォルダを選択



サムネイル表示　リスト表示

① 取得元

📱: プリインストール　🗄: ｉモード、フルブラウザ、メール

🔄: データ交換（データ交換で取得したメールに添付のデータ含む）

② ファイルの種類

📄／📄: PDFデータ／FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

📄: 部分保存したPDFデータ

📄: ダウンロードに失敗したPDFデータ

③ ファイル制限

✕／○: ファイル制限あり／なし

- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置のファイルの表示名、ディスプレイ下部にファイルサイズが表示されます。また、サムネイル表示できない場合は次のように表示されます。

  📄: ダウンロード後に表示していないか、サムネイル画像を取得できないPDFデータ

  📄: 部分保存したサムネイルが表示できないPDFデータ

  📄: ダウンロードに失敗したPDFデータ

  📄: FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可

microSDカードの一覧に切り替える：iα

3 PDFデータを選択

- パスワードが設定されたPDFデータを選択したときは、パスワードの入力画面が表示されます。パスワードを入力し、📷を押します。
- ダウンロードに失敗したPDFデータを選択したときは、残りデータのダウンロード確認画面が表示されます。
- ディスプレイ下部にはページ番号／総ページ数と表示倍率が表示されます。

メールに添付する：**PDFデータにカーソル▶✉**

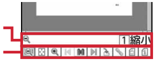
❖PDFデータ表示中の操作

スクロールする：✣（押し続けると連続スクロール）

キー操作一覧を表示する：📷

- 表示した状態でキー操作できます。●を押すと元の画面に戻ります。
- ✱を押して全画面表示にしたときは、再び✱を押すと元の表示に戻ります。
- 9を押して画像を切り出すと、マイピクチャの「カメラ」フォルダにJPEG形式の画像として保存されます。PDFデータのセキュリティ設定によっては、切り出せない場合があります。
  切り出した画像の画像サイズは、PDFデータが表示されている画面領域の大きさになります。また、メール添付やFOMA端末外への出力が可能かどうかは、PDFデータの設定に従います。

ツールバーで操作する：●▶⇔▶●



- ツールバーにはダイヤルキーを押すと動作する機能がアイコン表示されます。機能説明には、カーソル位置のアイコンの機能とダイヤルキーの数字が表示されます。
- CLRを押すとツールバーの操作が無効になります。

文字列を検索する：5▶文字列を入力（全角8（半角16）文字以内）▶各項目を設定▶📷

- 一致した語が緑色で強調表示されます。iα／✉を押すと前後の候補に移動、mを押すと元の表示に戻ります。

リンク項目を利用する：8▶リンク項目にカーソル

- リンク項目は青枠（カーソル位置は赤枠）で囲まれます。mを押すと元の表示に戻ります。
- 以降の操作→P168「Phone To（AV Phone To）・Mail To・SMS To・Web To・Media To機能を使う」操作2
  PDFデータのリンク項目はMedia To機能には対応していません。

ページを移動する：m1▶1～5

- 「指定のページ」を選択したときは、移動するページを入力して●を押します。

変更した情報を保存する：m2▶●

しおりを使って移動する：m41▶しおりを選択

ｉモードしおりからページを表示する：m421▶ｉモードしおりを選択

ｉモードしおりの情報を変更する：m421▶ｉモードしおりにカーソル▶m1▶情報を入力（全角64（半角128）文字以内）▶📷

ｉモードしおりを登録する：登録するページでm422▶情報を入力（全角64（半角128）文字以内）▶📷

- ページごとに表示倍率や回転方向、表示範囲を記録します。PDFデータごとに最大10件登録できます。

ｉモードしおりを削除する：m423▶削除するｉモードしおりを選択▶📷▶「はい」

マークからページを表示する：m424▶マークを選択

マークを登録する：m425

- マークを登録すると画面中央付近に🔖が登録されます。PDFデータごとに最大10件登録できます。

マークを削除する：m426▶削除するマークを選択▶📷▶「はい」

拡大／縮小して表示する：m62▶1～3

表示倍率を指定する：m63▶倍率を入力

表示を回転する：m64▶1～3

ページのレイアウトを変更する：m65▶1～3

スクロールバーなどを表示するかを設定する：m7▶各項目を設定▶📷

部分保存したPDFデータのすべてを取得する：m8

✔お知らせ

- 画像が多い場合など、PDFデータによっては表示に時間がかかる場合があります。また、対応していない形式や複雑なデザインなどを含む場合、正しく表示されないことがあります。
- 部分保存したPDFデータの表示中に、ページ移動などで未取得のページを表示しようとすると、未取得のデータのダウンロード確認画面が表示されます。
- ｉモードしおりやマークを登録しても、パソコンなどでは表示できない場合があります。

◆PDFデータの動作条件を設定する

1 m［データBOX］6▶m6▶1または2

- 「あり」にするとデータ一覧でサムネイル表示になります。

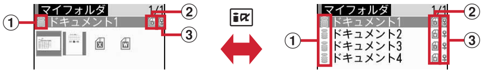
Word、Excel、PowerPointのファイルを表示する

- パスワード入力が必要なファイルや、Word 2007、Excel 2007、PowerPoint 2007のファイルは表示できません。
- ダイレクトタッチでも操作できます。→P36

1 [MENU]［データBOX］[0]

- お買い上げ時はフォルダが1つ作成されています。フォルダは追加できます。→P300
- 追加したフォルダにシークレット属性を設定した場合は📁と表示されます。

2 フォルダを選択



サムネイル表示　　リスト表示

① **取得元**
▤: i モード、フルブラウザ、メール
🔄: データ交換（データ交換で取得したメールに添付のデータ含む）

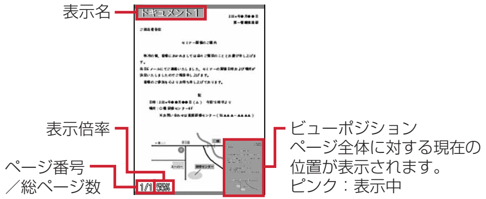
② **ファイルの種類**
[W]: Wordファイル　[X]: Excelファイル　[P]: PowerPointファイル
※ FOMA カードのセキュリティ機能により使用不可の場合は、マークの右下に▢が表示されます。

③ **ファイル制限**
🔑: ファイル制限なし

- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置のファイルの表示名、ディスプレイ下部にファイルサイズが表示されます。また、取得後に一度も表示していないか、FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可の場合など、サムネイル表示できない場合は、「②ファイルの種類」と同じデザインのアイコンが表示されます。

microSDカードの一覧に切り替える：[iα]

3 データを選択



メールに添付する：データにカーソル▶[✉]

❖Word、Excel、PowerPointファイル表示中の操作

スクロールする：[✜]（押し続けると連続スクロール）

キー操作一覧を表示する：[📷]

- 表示した状態でキー操作できます。[●]を押すと元の画面に戻ります。
- [9]を押して「PCモード」にするとパソコン用の画面サイズで、「ケータイモード」にするとFOMA端末のディスプレイの横幅に合わせて表示します。Wordファイルのみ設定できます。
- [*]を押して全画面表示にしたときは、再び[*]を押すと元の表示に戻ります。
- [0]を押すと表示名などを表示するかを設定できます。押すたびに表示名を非表示→ページ番号／総ページ数と表示倍率を非表示→全て非表示→全て表示の順に切り替わります。終了しても設定は保持されます。
- [#]を押すと、ビューポジションが非表示になり、ページ番号／総ページ数と表示倍率が右側に移動します。再び[#]を押すと元の表示に戻ります。終了しても設定は保持されます。

文字列を検索する：[5]▶文字列を入力（全角16（半角32）文字以内）▶各項目を設定▶[📷]

- 一致した語が水色で強調表示されます。[iα]／[✉]を押すと前後の候補に移動、[MENU]を押すと元の表示に戻ります。

ページを移動する：[MENU][1]▶[1]～[5]

- 「指定のページ」を選択したときは、移動するページを入力して[●]を押します。

表示倍率を指定する：[MENU][3][3]▶倍率を入力

- 全体表示時の倍率より小さくなりません。

表示を回転する：[MENU][4]▶[1]～[3]

✔お知らせ

- 画像が多い場合など、データによっては表示に時間がかかる場合があります。また、対応していない形式や複雑なデザインなどを含む場合、正しく表示されないことがあります。

◆Word、Excel、PowerPointの動作条件を設定する

1 MENU［データBOX］0▶MENU 5▶1 または 2

- 「あり」にするとデータ一覧でサムネイル表示になります。

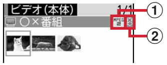
録画したビデオや静止画を見る

- ダイレクトタッチでも操作できます。→P36

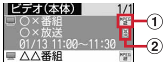
1 MENU［データBOX］✂

- フォルダの内容は次のとおりです。
  ビデオ（microSD）：microSDカードに録画したビデオ
  ビデオ（本体）：FOMA端末に録画したビデオ
  イメージ（本体）：FOMA端末に保存した静止画（JPEG形式の画像）

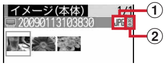
2 1～3


ビデオ(本体)　1/1
○×番組

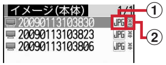
ビデオのサムネイル表示


ビデオ(本体)　1/1
○×番組
○×放送
01/13 11:00～11:30
△△番組

ビデオのリスト表示


イメージ(本体)　1/1
20090113103830

イメージのサムネイル表示


イメージ(本体)　1/1
20090113103830
20090113103823
20090113103806

イメージのリスト表示

① **ファイル形式**
MPEG2(白)／MPEG2(黄)：MP2（ビデオ）／続き再生可能なMP2（ビデオ）
JPG：JPEG形式の画像（イメージ）

② **ファイル制限**
✕：ファイル制限あり

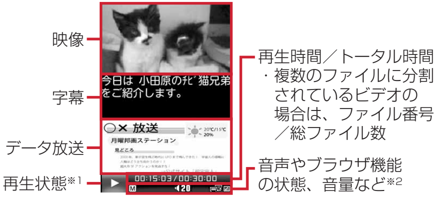
- ビデオ（microSD）はサムネイル表示できません。また、ファイル制限のマークも表示されません。

- サムネイル表示のときは、ディスプレイ上部にカーソル位置のファイルの表示名、ディスプレイ下部にビデオの録画日時やイメージの画像サイズ、ファイルサイズが表示されます。

3 **データを選択**

- 静止画を選択すると拡大されて表示され、ディスプレイ上部に表示名と画像番号／件数が表示されます。🔍を押すと等倍表示になり、🔍を押すと戻ります。また、🔍を押すと前後の静止画に切り替えられます。
- 前回最後まで再生せずに終了したビデオを選択すると、続きからの再生確認画面が表示されます。ただし、トータル時間が約15秒以内のビデオや、前回の再生時間が約5秒以内の場合には表示されません。
- 他の携帯電話で録画した複数のファイルに分割されているビデオを選択すると、早送り／巻き戻し不可の確認画面が表示されます。

❖ビデオの画面の見かた


今日は 小田原のﾁﾋﾞ猫兄弟をご紹介します。

※1　再生状態により次のマークが表示されます。
▷：再生中　▯▯：一時停止中または再生完了
◁◁REW／◁◁◁REW／◁◁◁◁REW：低速／中速／高速で巻き戻し再生中
▷×1.3：1.3倍速で早送り再生中
▷▷FF／▷▷▷FF／▷▷▷▷FF：低速／中速／高速で早送り再生中

※2　音声やブラウザ機能の状態、音量などのマークの見かた→P207

❖ビデオ表示中の操作

MENU 8 を押すと、キー操作一覧が表示されます。
- 表示した状態でキー操作できます。●を押すと元の画面に戻ります。
- 📷を押して一時停止したときは、再び📷を押すと再生します。
- 巻き戻しは◐を押すたびに低速→中速→高速の順に、早送りは◑を押すたびに1.3倍速（音声あり）→低速→中速→高速の順に切り替わります。

オートスキップの設定を切り替える：MENU 2 4
- 通常は、録画状態により映像が録画されなかった部分を早送りする「オートスキップオン」に設定されています。「オートスキップオフ」に切り替えると、録画されなかった部分を早送りしません。もう一度操作するか、ワンセグのデータ一覧を終了すると「オートスキップオン」に戻ります。

前後のビデオに切り替える：MENU ▶ 3 または 4
番組情報を確認する：MENU 5
データ放送を利用する：MENU 6
動作を設定する：MENU 7
- データ放送、動作設定の詳細についてはワンセグ視聴と同じです。

◆マイク付リモコン F01を使う〈マイク付リモコン〉

マイク付リモコン F01（別売）でビデオ再生中の操作ができます。
▶/II：一時停止※／再生
▶/II（1秒以上）：ビデオの再生を終了
＋ −：音量調整
＋（1秒以上）※／−（1秒以上）※：早送り／巻き戻し（停止中を除く）
◀HOLD（▼方向へスライド）：▶/II、＋、−のキー操作無効
◀HOLD（▼と逆側へスライド）：キー操作無効を解除
※ データ放送サイトの全画面表示中は無効です。

◆録画した静止画の動作条件を設定する

1 **MENU［データBOX］✂ 3 ▶ MENU 4 ▶各項目を設定▶📷**

一覧の画像表示：データ一覧でサムネイル表示にするかを設定します。
- ビデオ（本体）のデータ一覧の表示も本設定に従います。

タイトル表示：表示画面で表示名を表示するかを設定します。
番号表示：表示画面でフォルダ内での画像番号と件数を表示するかを設定します。